

SUBARU®

V-KS3

V-KS4

V-KV3

V-KV4

SAMBAR 660

整備解説書

上巻

株式会社 SUBARU

本資料は、2017 年 4 月以降に印刷したものです。

'90. 3

G7271B

SAMBAR

まえがき

本書は、サンバー 整備解説書上巻としてエンジン、トランスミッションに関する整備要領を説明したものです。下巻と併せて、ご熟読のうえ車両の正確・迅速な整備を実施するための資料としてご活用下さい。

本書の他に次の資料を発行しておりますので、併せてご活用くださるようお願い致します。

SAMBAR	整備解説書	下巻	'90-3	G7272A
SAMBAR	新型車解説書	概要編	'90-3	U7272A
SAMBAR	新型車解説書		'90-3	U7271A
SAMBAR	電子制御装置			
	トラブルシューティング	マニュアル	'90-3	P7271A
SAMBAR	電気配線図集		'90-3	X7271A

なお、本書の内容は1990年3月発売の車両を基に作成してあります。車両の仕様変更等により今後の車両と内容が一致しないことがありますので、あらかじめご承知おきください。今後、仕様変更などあった場合には、サービス ニュースその他でご連絡いたします。

1990年2月

富士重工業株式会社

目次

総説

1

エンジン

2

動力伝達システム

3

シャシ

4

ボデー

5

空調システム

6

電気トリカル

7

巻末資料

新設特殊工具一覧表
点検整備方式
サービスデータ
給油脂

8

サービスマニュアル 下巻

G7271B

1 総説

1

1-1	本書の見方	2
1-2	車両形式一覧	5
	■ 車両型式一覧表	5
	■ 車両型式記号の説明	7
1-3	エンジン・トランスミッション	
	型式一覧	8
	■ エンジン・トランスミッション	
	型式一覧表	8
	■ エンジン型式記号の説明	10
	■ トランスミッション型式記号の説明	10
1-4	各種打刻番号の位置	11
	■ 打刻番号の位置	11
	■ 打刻開始No.	11
1-5	リフト&	
	ジャッキアップポイント	12
	■ ガレージジャッキ	12
	■ リジトラック&リフトアップ	13
1-6	けん引&タイダウン	14
	■ けん引&ダイタウンフック	14
	■ けん引方法	14
1-7	基本作業	15
1-8	車検時の測定要領	18

車両型式一覧表	エンジン型式記号	トランスミッション型式記号	各種打刻番号の位置
車両型式一覧表	エンジン型式記号	トランスミッション型式記号	各種打刻番号の位置
車両型式一覧表	エンジン型式記号	トランスミッション型式記号	各種打刻番号の位置
車両型式一覧表	エンジン型式記号	トランスミッション型式記号	各種打刻番号の位置
車両型式一覧表	エンジン型式記号	トランスミッション型式記号	各種打刻番号の位置
車両型式一覧表	エンジン型式記号	トランスミッション型式記号	各種打刻番号の位置
車両型式一覧表	エンジン型式記号	トランスミッション型式記号	各種打刻番号の位置
車両型式一覧表	エンジン型式記号	トランスミッション型式記号	各種打刻番号の位置
車両型式一覧表	エンジン型式記号	トランスミッション型式記号	各種打刻番号の位置
車両型式一覧表	エンジン型式記号	トランスミッション型式記号	各種打刻番号の位置



整備作業の説明範囲

整備作業は大別すると「診断」、「修理」、「完成検査」の3工程に区分することができます。「診断」は故障原因を究明するためのトラブルシューティングの要領を、「修理」は脱着、交換、分解、組立て、点検、調整等の作業要領を説明してあります。「完成検査」は納車に当っての機能、作動、建付け、外観塗装等、車としての総合チェックですが、本書では省略してあります。また、ECUを備えた電子制御装置(EMPi, 電磁クラッチ, シフトロックシステム)のトラブルシューティングは、別冊の「電子制御装置トラブルシューティングマニュアル」にまとめてありますので、本書では省略してあります。

ECU: エレクトロニック コントロール ユニット

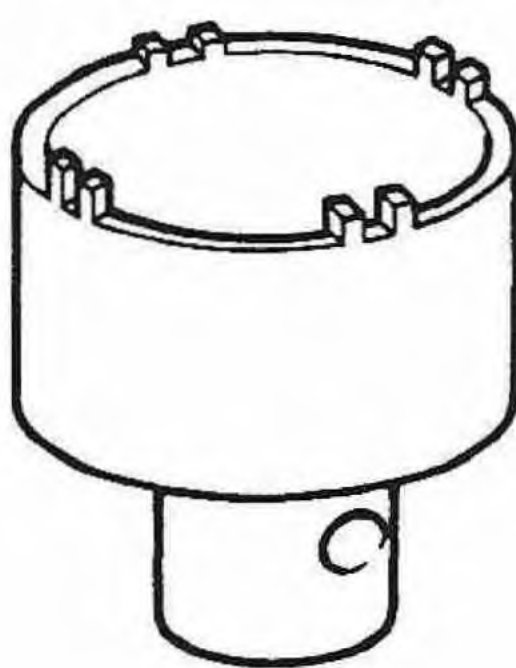
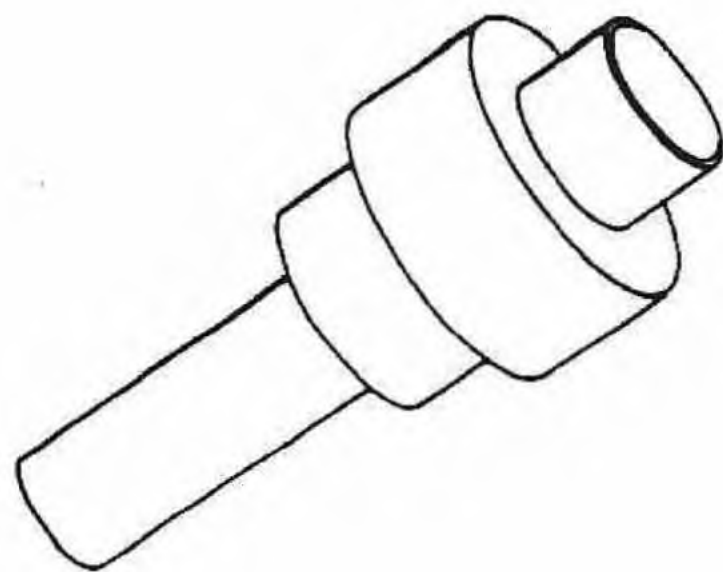
説明内容の見方

各編の細目次は、編毎にまとめてあるので、該当箇所はそれぞれの編別目次によって検索してください。整備要領の説明は各章別に、基本的には **準備品** → **仕様** → **部品配置図** → **構成部品** → **トラブルシューティング** → **整備要領** の順で記載してありますが、章によって必要のない項目の場合は省略してあります。

■ 準備品

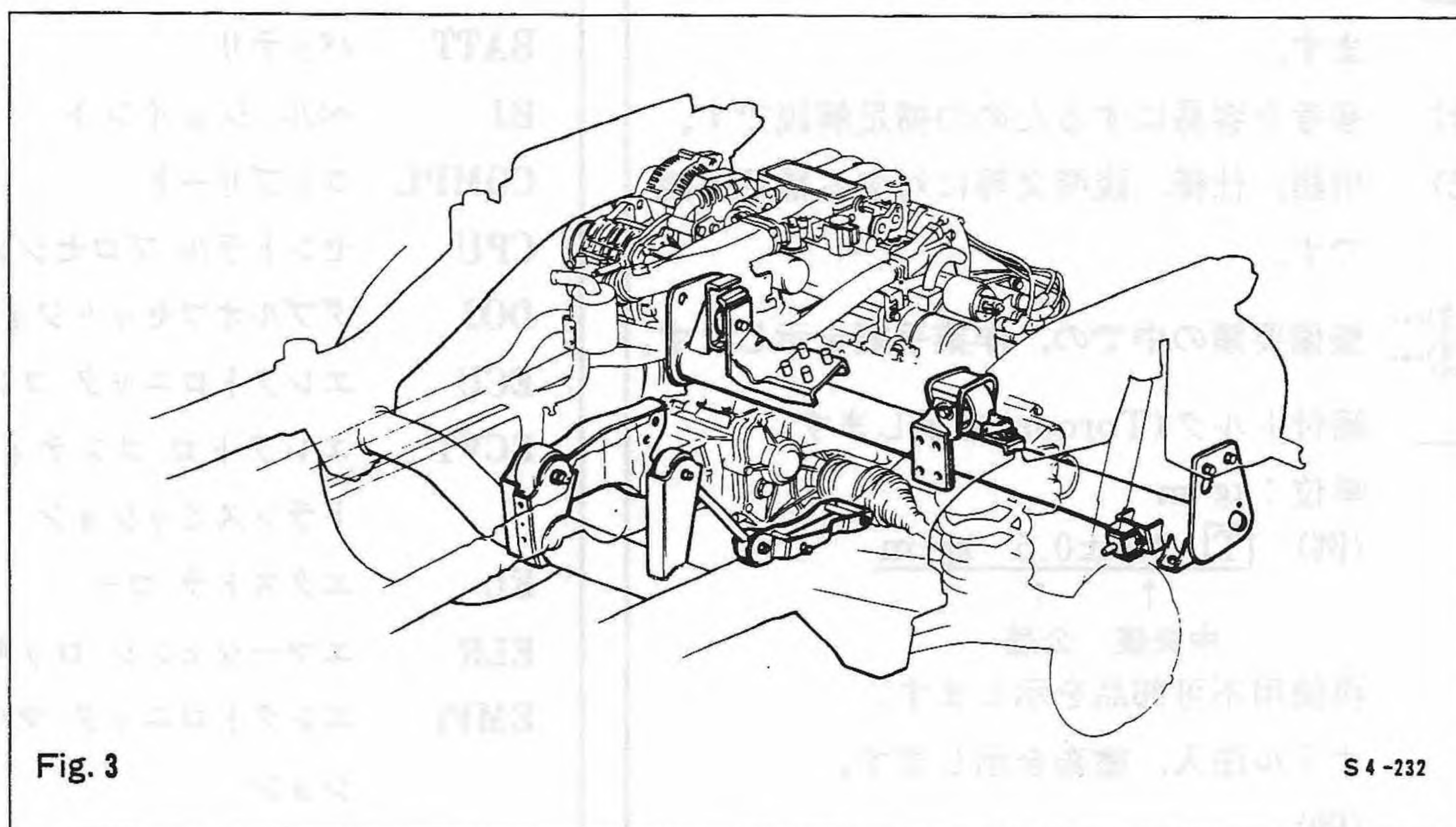
作業前に準備しておくべき専用特殊工具、市販の汎用特殊工具、計器および油脂類などについて表にまとめ、夫々の用途を簡単に説明してあります。ただし、ジャッキ、リジッドラックなど一般整備工場に常備されていると思われる準備品については省略してあります。

〈記載例〉

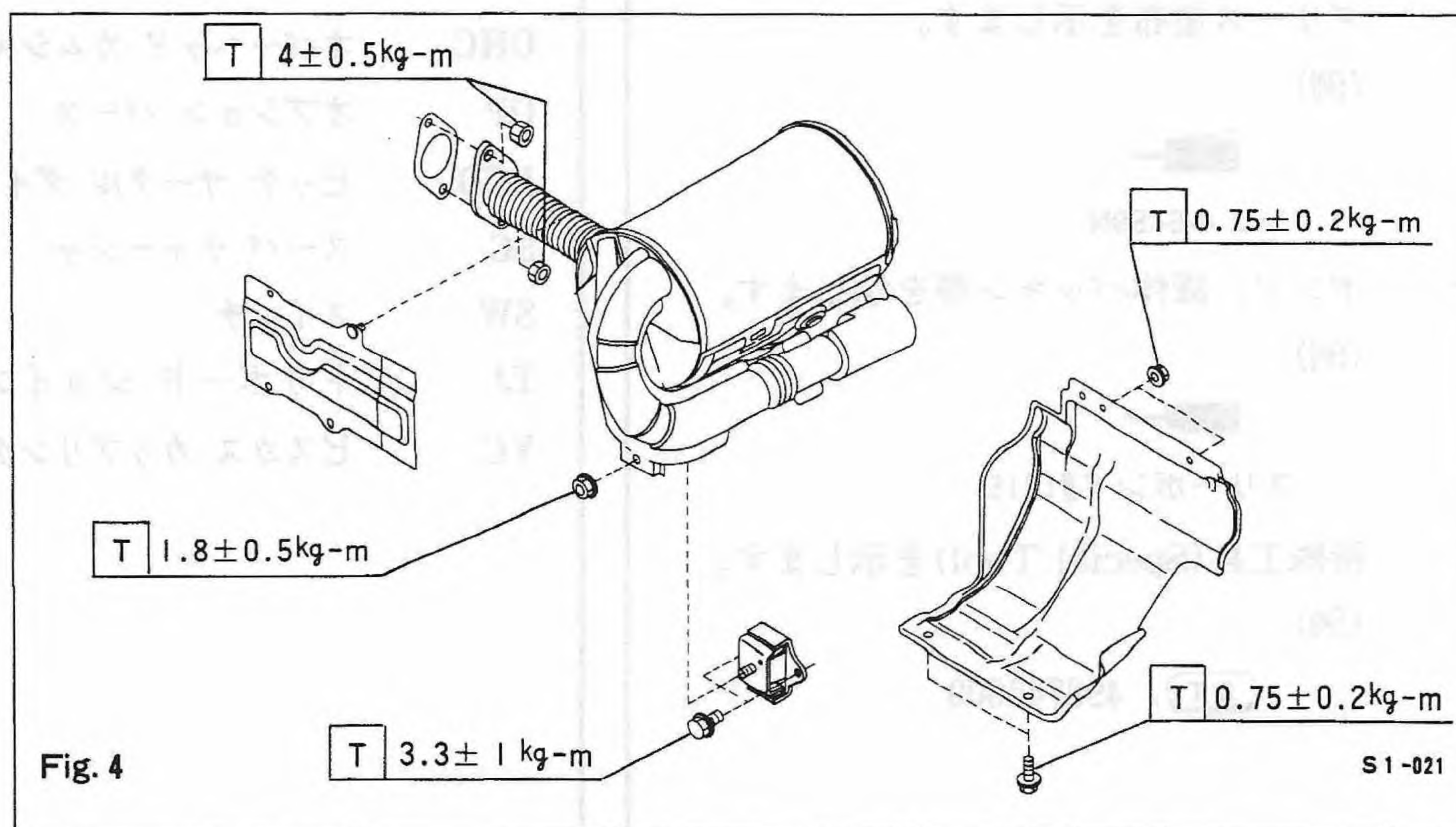
	区分	工具品番または形式	名称	用途
専用特殊工具 (Special Tool)	ST	499785500	レンチ(新設)	オイルシールホルダ脱着
		922600000	ハブインストラ (新設)	フロントハブ取付け
市販の 汎用特殊工具	工具	—	コイルスプリングコンプレッサ	ストラット分解・組立て
		—	オートリフト	車体昇降用
		—	チェーンブロック	トランスミッション脱着
	計器	—	サイドスリップテスト	サイドスリップ測定
		—	ターニングラジアスゲージ	転舵角測定
油脂 その他		—	FX2200クラッチグリース	クラッチプライン部潤滑
サンバー用として新製した専用特殊工具のみ形状を図示してあります。				
				
Fig. 1		Fig. 2		

説明内容の見方

- **仕様** そのシステムの主な仕様、諸元を記載してあります。
- **部品配置図** そのシステムの構成部品の取付位置、状態、部品名称がわかるようにしたものです。
 <記載例>



- **構成部品** そのシステムの部品構成、部品名称、締付トルク、ボルト・ナットサイズ、油脂類、再使用不可部品、整備基準値等を記載してあります。
 <記載例>



- **トラブルシューティング** そのシステムの故障原因を究明するための手順、方法を表またはトラブルチャートで記載してあります。
- **整備要領** 各装置または部品について、基本的には **取外し** → **分解** → **点検** → **組立て** → **取付け** → **調整** の順序に記載してあります。ただし、簡単な装置、部品については、**脱着**、**分解・点検** 等にまとめて記載してあります。また、構成部品の図示だけでわかるような場合は、**整備要領**の項を省略してあります。

用語・シンボルマークの定義

基準値 点検、調整時の許容範囲を表す値または作動状態の判定を示します。

注意 重要作業や危険作業の注意事項を示します。

〈参考〉 参考を容易にするための補足解説です。

〈注記〉 用語、仕様、説明文等に対する補足解説です。

(1), (2), (3)... 整備要領の中での、作業手順を示します。
①, ②, ③...

T 締付トルク (Torque) を示します。

単位: kg-m




(例) **T** 2.5±0.5 kg-m


↑ ↑
中央値 公差

★ 再使用不可部品を示します。


オイル注入、塗布を示します。


(例)

  
ECVT パワステ ブレーキ

 グリース塗布を示します。

(例)


シエル6459N

 ボンド、液体パッキン等を示します。

(例)


スリーボンド#1215

ST 特殊工具 (Special Tool) を示します。

(例)

ST 498745600

略語説明

A/C エアコンディショナ
ASSY アッセンブリ
ATF オートマチック トランスミッション フルード
BATT バッテリ
BJ ベル ジョイント
COMPL コンプリート
CPU セントラル プロセシング ユニット
DOJ ダブルオフセットジョイント
ECU エレクトロニック コントロール ユニット
ECVT エレクトロ コンティニアスリイ バイアブル
トランスミッション
EL エクストラ ロー
ELR エマージェンシ ロッキング リトラクタ
EMPi エレクトロニック マルチポイント インジェク
ション
IG イグニッション
ISC アイドルスピードコントロール
MT マニュアルトランスミッション
NA ナチュラル アスピレーション (自然吸気)
OHC オーバーヘッド カムシャフト
OP オプション パーツ
PCD ピッチ サークル ダイアメータ (直径)
SC スーパ チャージャ
SW スイッチ
TJ トリポード ジョイント
VC ビスカス カップリング

■ 車両型式一覧表

● 標準装備 ○ メーカーOP

車 種				車両型式	エンジン	トランス ミッション	駆動方式	社内型式符号	車 種 名 称	主 要 仕 様								
										フル タイム 4WD	セ レ ク テ ィ ブ 4WD	集 中 ド ア ロ ック	回 転 対 座 シ ート	リ ヤ ワ イ パ	フ リ ー ア ク ス ル	リ ヤ デ フ ロ ック	サ ン サ ン ル ーフ	
トラック	標準 ルーフ	一方開	STD	V-KS3	NA	5MT	2WD	KS3A11M	スバルサンバートラック 一方開 標準ルーフ STD									
		三方開		V-KS3				KS3A31M	スバルサンバートラック 三方開 標準ルーフ STD									
				V-KS4		EL+5MT	4WD	KS4A31N	スバルサンバートラック 三方開 標準ルーフ STD 4WD	●								
		三方開	SDX	V-KS3	NA	5MT	2WD	KS3A32M	スバルサンバートラック 三方開 標準ルーフ SDX 鳥居付									
				V-KS4		EL+5MT	4WD	KS4A32N	スバルサンバートラック 鳥居付 三方開 標準ルーフ SDX 4WD	●				○	○			
		三方開	営 農	V-KS3	NA	5MT	2WD	KS3A3AM	スバルサンバートラック 三方開 標準ルーフ 営農 鳥居付									
		三方開	SDX SC	V-KS3	SC	5MT	2WD	KS3A32K	スバルサンバートラック 三方開 標準ルーフ SDX-SC 鳥居付									
				V-KS3		ECVT	2WD	KS3A32L	スバルサンバートラック 三方開 標準ルーフ SDX-SC 鳥居付									
				V-KS4		EL+5MT	4WD	KS4A32J	スバルサンバートラック 鳥居付 三方開 標準ルーフ SDX-SC 4WD	●				○	○			
	ハイ ルーフ	三方開	SDX	V-KS3	NA	5MT	2WD	KS3H32M	スバルサンバートラック 三方開 ハイルーフ SDX									
				V-KS4		EL+5MT	4WD	KS4H32N	スバルサンバートラック 三方開 ハイルーフ SDX 4WD	●				○	○			
パネ ルバン		ハイ ルーフ 両側開	STD	V-KV3	NA	5MT	2WD	KV3H81M	スバルサンバーパネルバン 三方開 ハイルーフ STD									
				V-KV4		EL+5MT	4WD	KV4H81N	スバルサンバーパネルバン 三方開 ハイルーフ STD 4WD	●								
バン	標準 ルーフ	2シータ	STD	V-KV3	NA	5MT	2WD	KV3A5JM	スバルサンバーバン 2シータ 標準ルーフ STD									
		4シータ		V-KV3				KV3A51M	スバルサンバーバン 4シータ 標準ルーフ STD									
		4シータ		V-KV4		EL+5MT	4WD	KV4A51N	スバルサンバーバン 4シータ 標準ルーフ STD 4WD	●				○				
			SDX	V-KV3	NA	5MT	2WD	KV3A52M	スバルサンバーバン 4シータ 標準ルーフ SDX					○				
	ハイ ルーフ	2シータ	STD	V-KV3	NA	5MT	2WD	KV3H5JM	スバルサンバーバン 2シータ ハイルーフ STD									
		5ドア	SDX	V-KV3	NA	5MT	2WD	KV3H52M	スバルサンバーバン 5ドア ハイルーフ SDX					○				
				V-KV4		EL+5MT	4WD	KV4H52N	スバルサンバーバン 5ドア ハイルーフ SDX 4WD	●				●				
		5ドア	SDX SC	V-KV3	SC	5MT	2WD	KV3H52K-W	スバルサンバーバン 5ドア ハイルーフ SDX-SC					●				
				V-KV3		ECVT		KV3H52L-W	スバルサンバーバン 5ドア ハイルーフ SDX-SC ECVT					●				
				V-KV4	SC	EL+5MT	P/T 4WD	KV4H52J	スバルサンバーバン 5ドア ハイルーフ SDX-SC P/T 4WD	●				●				
				V-KV4		ECVT	F/T 4WD	KV4H52S	スバルサンバーバン 5ドア ハイルーフ SDX-SC F/T 4WD	●				●				

<注記> W: リヤワイパー付

J: 2 トーン+ブロンズガラス

車両型式一覧

● 標準装備 ○ メーカーOP

車 種				車両型式	エンジン	トランス ミッション	駆動方式	社内型式符号	車 種 名 称	主 要 仕 様									
										フル タイム 4WD	セ レ ク テ ィ ブ 4WD	集 中 ド ア ロ ッ ク	回 転 対 座 シ ー ト	リ ヤ ワ イ パ	ブ ロ ン ズ ガ ラ ス	2 ト ー ン	サ ン サ ン ル ー フ		
ト ラ イ	ハ イ ル ー フ	5 ド ア	R J	V-KV3	N A	5MT	2 WD	KV3H54M	スバルサンバートライ 5ドア ハイルーフ RJ					●					
								KV3HC4M	スバルサンバートライ 5ドア ハイルーフ Dias (RJ)					●		○	●		
				V-KV4		EL+5MT	P/T 4 WD	KV4H54N	スバルサンバートライ 5ドア ハイルーフ RJ	●				●					
								KV4HC4N	スバルサンバートライ 5ドア ハイルーフ Dias(RJ サンサンルーフ)	●				●		○	●		
			X S	V-KV3	S C	5MT	2 WD	KV3H56K	スバルサンバートライ 5ドア ハイルーフ XS					●					
								KV3HC6K	スバルサンバートライ 5ドアハイルーフ DiasII(XS サンサンルーフ)			○		●		○	●		
						ECVT		KV3H56L	スバルサンバートライ 5ドア ハイルーフ XS					●					
								KV3HC6L	スバルサンバートライ 5ドアハイルーフ DiasII(XS サンサンルーフ)			○		●		○	●		
				V-KV4		EL+5MT	F/T 4 WD	KV4H56R	スバルサンバートライ 5ドア ハイルーフ XS	●				●					
								KV4HC6R	スバルサンバートライ 5ドアハイルーフ DiasII(XS サンサンルーフ)	●		○		●		○	●		
						ECVT		KV4H56S	スバルサンバートライ 5ドア ハイルーフ XS	●				●					
								KV4HC6S	スバルサルバートライ 5ドアハイルーフ DiasII(XS サンサンルーフ)	●		○		●		○	●		
			X V	V-KV3		S C	5MT	2 WD	KV3HC7K-J	スバルサンバートライ 5ドア ハイルーフ XV サンサンルーフ			●	○	●	●	●	●	
							ECVT		KV3HC7L-J	スバルサンバートライ 5ドア ハイルーフ XV サンサンルーフ			●	○	●	●	●	●	
				V-KV4			EL+5MT	F/T 4 WD	KV4HC7R-J	スバルサンバートライ F/T 4WD 5ドア ハイルーフ XV サンサンルーフ	●		●	○	●	●	●	●	
							ECVT		KV4HC7S-J	スバルサンバートライ F/T 4WD 5ドア ハイルーフ XV サンサンルーフ	●		●	○	●	●	●	●	

■車両型式記号の説明

V K V 4 H C 7 S

T/M&燃料供給区分

グレード区分

ドア数区分

年改区分

排気量、駆動区分

ボデー基本区分

車種区分

排ガス規制区分

- | | |
|------------------|-------------------|
| A…2WD ECVT | R…F/T 4WD 5速+SC |
| G…LPG | S…F/T 4WD ECVT+SC |
| J…EL5速 4WD+SC | |
| K…5速2WD+SC | |
| L…2WD ECVT+SC | |
| M…5速2WD | |
| N…EL5速 4WD | |
| I…STD | A…営農 |
| 2…SDX | D…キャブ付シャシ |
| 4…RJ | E…フロア付シャシ |
| 6…XS | F…営農CAB付シャシ |
| 7…XV | H…ミニハンディキャブ |
| | J…STD 2 シータ |
| 1…一方開 | 8…パネルバン |
| 3…三方開 | C…サンサルーフ |
| 5…5 ドア | |
| A…標準ルーフ | H…ハイルーフ |
| 3…660 2WD | 4…660 4WD |
| S…トラック | V…トライ、バン、パネルバン |
| K…軽シリーズ | |
| V…平成2年度排出ガス規制適合車 | |

■ エンジン・トランスミッション型式一覧表

車 種				車両型式	エンジン	トランス ミッション	駆動 方式	社内型式符号	エンジン型式	トランスミッション型式	備 考		
トラック	標準 ルーフ	一方開		V-KS3	NA	5MT	2WD	KS3A11M	EN07CVN1AO	TM601AA1AA			
		三方開	STD	V-KS3			KS3A31M	EN07CVN1AO	"				
				V-KS4		EL + 5MT	4WD	KS4A31N	EN07CVU1AO	TW601BA1AA TW601BA1DA	D/L + A/F		
		三方開	SDX	V-KS3	NA	5MT	2WD	KS3A32M	EN07CVN1AO	TM601AA1AA			
				V-KS4		EL + 5MT	4WD	KS4A32N	EN07CVU1AO	TW601BA1AA TW601BA1DA	D/L + A/F		
		三方開	営農	V-KS3	NA	5MT	2WD	KS3A3AM	EN07CVN1AO	TM601AA1AA			
		三方開	SDX SC	V-KS3	SC	5MT	2WD	KS3A32K	EN07YVN1AO	TM601AB1AA			
				V-KS3		ECVT	2WD	KS3A32L	EN07YVD1AO	TB401NB1AA			
				V-KS4		EL + 5MT	4WD	KS4A32J	EN07YVU1AO	TW601BB1AA TW601BB1DA	D/L + A/F		
	ハイ ルーフ	三方開	SDX	NA	V-KS3	5MT	2WD	KS3H32M	EN07CVN1AO	TM601AA1AA			
			V-KS4		EL + 5MT	4WD	KS4H32N	EN07CVU1AO	TW601BA1AA TW601BA1DA	D/L + A/F			
	パネ ル バ ン ハイ ルーフ両側開				STD	NA	V-KV3	5MT	2WD	KV3H81M	EN07CVN1AO	TM601AA1AA	
					V-KV4		EL + 5MT	4WD	KV4H81N	EN07CVU1AO	TW601BA1AA		
	バ ン	標準 ルーフ	2シート	STD	V-KV3	NA	5MT	2WD	KV3A5JM	EN07CVN1AO	TM601AA1AA		
4シート			V-KV3				KV3A51M	EN07CVN1AO	TM601AA1AA				
4シート			V-KV4		EL + 5MT		4WD	KV4A51N	EN07CVU1AO	TW601BA1AA			
			SDX	V-KV3	NA	5MT	2WD	KV3A52M	EN07CVN1AO	TM601AA1AA			
ハイ ルーフ		2シート	STD	V-KV3	NA	5MT	2WD	KV3H5JM	EN07CVN1AO	TM601AA1AA			
		5 ドア	SDX	V-KV3	NA	5MT	2WD	KV3H52M	EN07CVN1AO	TM601AA1AA			
			V-KV4	EL + 5MT		4WD	KV4H52N	EN07CVU1AO	TW601BA1AA				
		5 ドア	SDX SC	V-KV3	SC	5MT	2WD	KV3H52K - W	EN07YVN1AO	TM601AB1AA			
				V-KV3		ECVT		KV3H52L - W	EN07YVD1AO	TB401NB1AA			
				V-KV4	SC	EL + 5MT	P/T 4WD	KV4H 52J	EN07YVU1AO	TW601BA1AA			
						ECVT	F/T 4WD	KV4H52S	EN07YVR1AO	TT401PB1AA			

エンジン・トランスミッション型式一覧

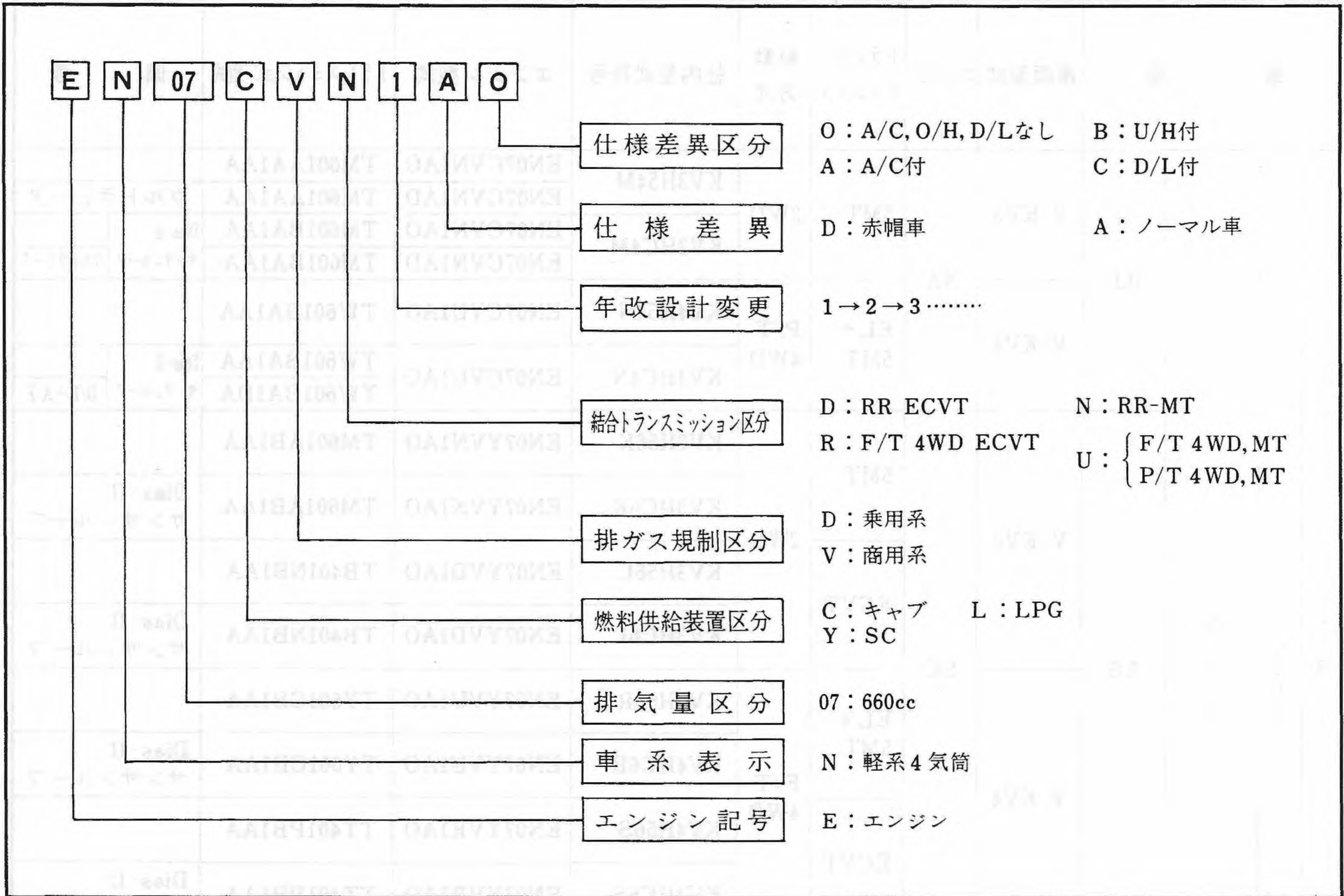
車 種				車両型式	エンジン	トランス ミッション	駆動 方式	社内型式符号	エンジン型式	トランスミッション型式	備 考			
ト ラ イ	ハ イ ル ー フ	5 ド ア	RJ	V-KV3	NA	5MT	2WD	KV3H54M	EN07CVN1AO	TM601AA1AA	ウルトラヒータ			
									EN07CVN1AD	TM601AA1AA				
				V-KV4		EL+ 5MT	P/T 4WD	KV3HC4M	EN07CVN1AO	TM601BA1AA	Dias-II	サンサンルーフ	ウルトラヒータ	
									EN07CVN1AD	TM601BA1AA				
			V-KV4		EL+ 5MT	P/T 4WD	KV4H54N	EN07CVU1AO	TW601BA1AA					
							KV4HC4N	EN07CVU1AO	TW601BA1AA			Dias-II	サンサンルーフ	D/L+A/F
							TW601BA1DA							
			XS	V-KV3	SC	5MT	2WD	KV3H56K	EN07YVN1AO	TM601AB1AA				
								KV3HC6K	EN07YVN1AO	TM601AB1AA			Dias-II	サンサンルーフ
						ECVT		KV3H56L	EN07YVD1AO	TB401NB1AA				
								KV3HC6L	EN07YVD1AO	TB401NB1AA			Dias-II	サンサンルーフ
				V-KV4		EL+ 5MT	F/T 4WD	KV4H56R	EN07YVU1AO	TY601CB1AA				
								KV4HC6R	EN07YVU1AO	TY601CB1AA			Dias-II	サンサンルーフ
						ECVT		KV4H56S	EN07YVR1AO	TT401PB1AA				
								KV4HC6S	EN07YVR1AO	TT401PB1AA			Dias-II	サンサンルーフ
			XV	V-KV3	SC	5MT	2WD	KV3HC7K-J	EN07YVN1AO	TM601AB1AA	サンサンルーフ			
ECVT	KV3HC7L-J	EN07YVD1AO				TB401NB1AA		サンサンルーフ						
V-KV4		EL+ 5MT		F/T 4WD		KV4HC7R-J	EN07YVU1AO	TY601CB1AA						
						ECVT	KV4HC7S-J	EN07YVR1AO			TT401PB1AA	サンサンルーフ		

<注記> W：リヤワイパー付
 J：2トン+ブロンズガラス

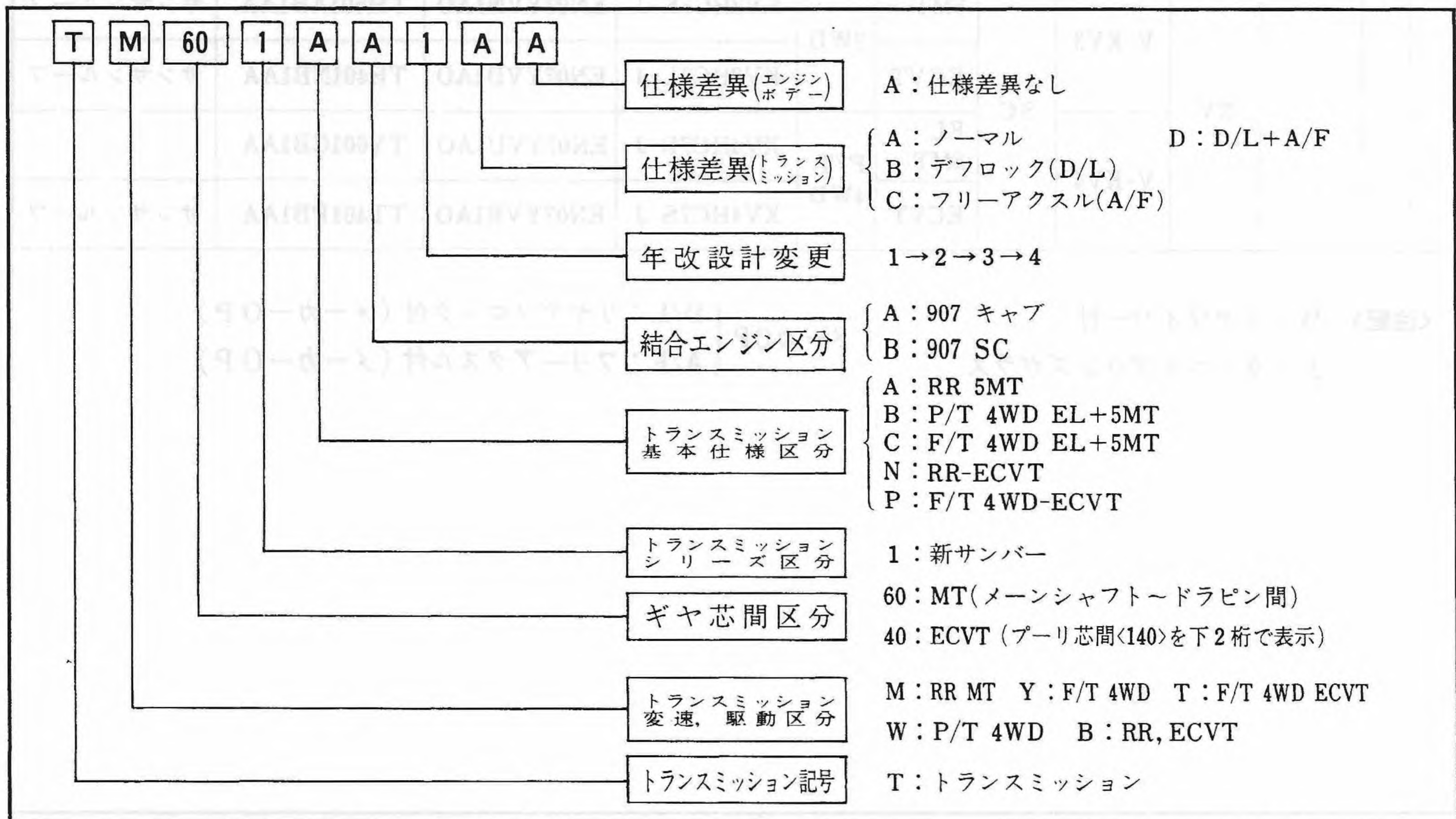
メーカーOP { D/L：リヤデフロック付（メーカーOP）
 A/F：フリーアクスル付（メーカーOP）

エンジン・トランスミッション型式一覧

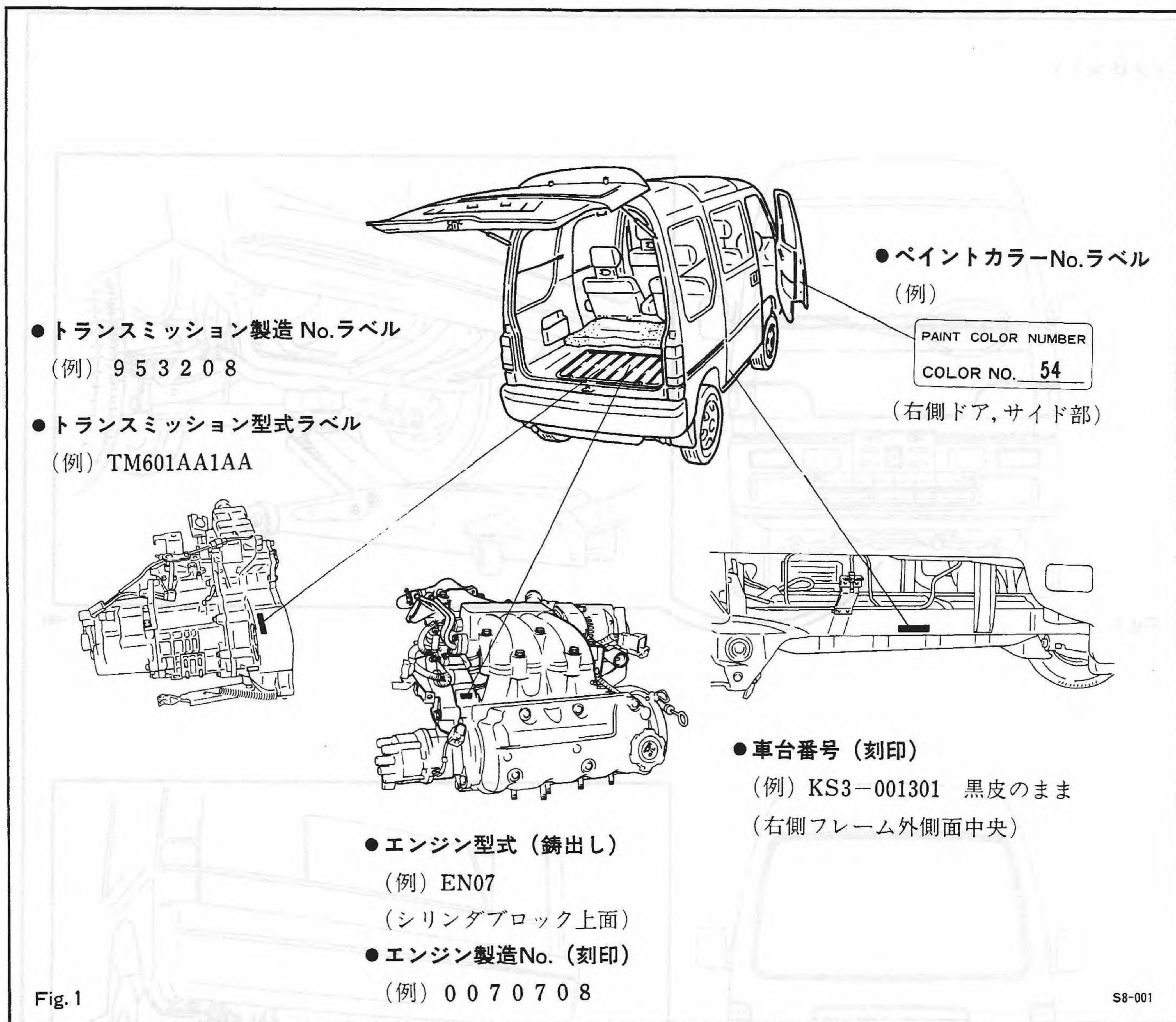
エンジン型式記号の説明



トランスミッション型式記号の説明



■ 打刻番号の位置



■ 打刻開始NO.

〈 車 両 〉

KS 3 001301
KS 4 001301
KV 3 001301
KV 4 001301

〈 エンジン 〉

EN07 0070708～

〈 注 記 〉

EN07C(キャブ), EN07Y
(スーパチャージャ)の区
分なく混合連番で採番し
ている。

〈 トランスミッション 〉

TM60 953208～
TW60 953210～
TY 60 953211～
TB 40 136141～
TT 40 136137～

■ ガレージジャッキ

車高の引き上げ

<フロント>

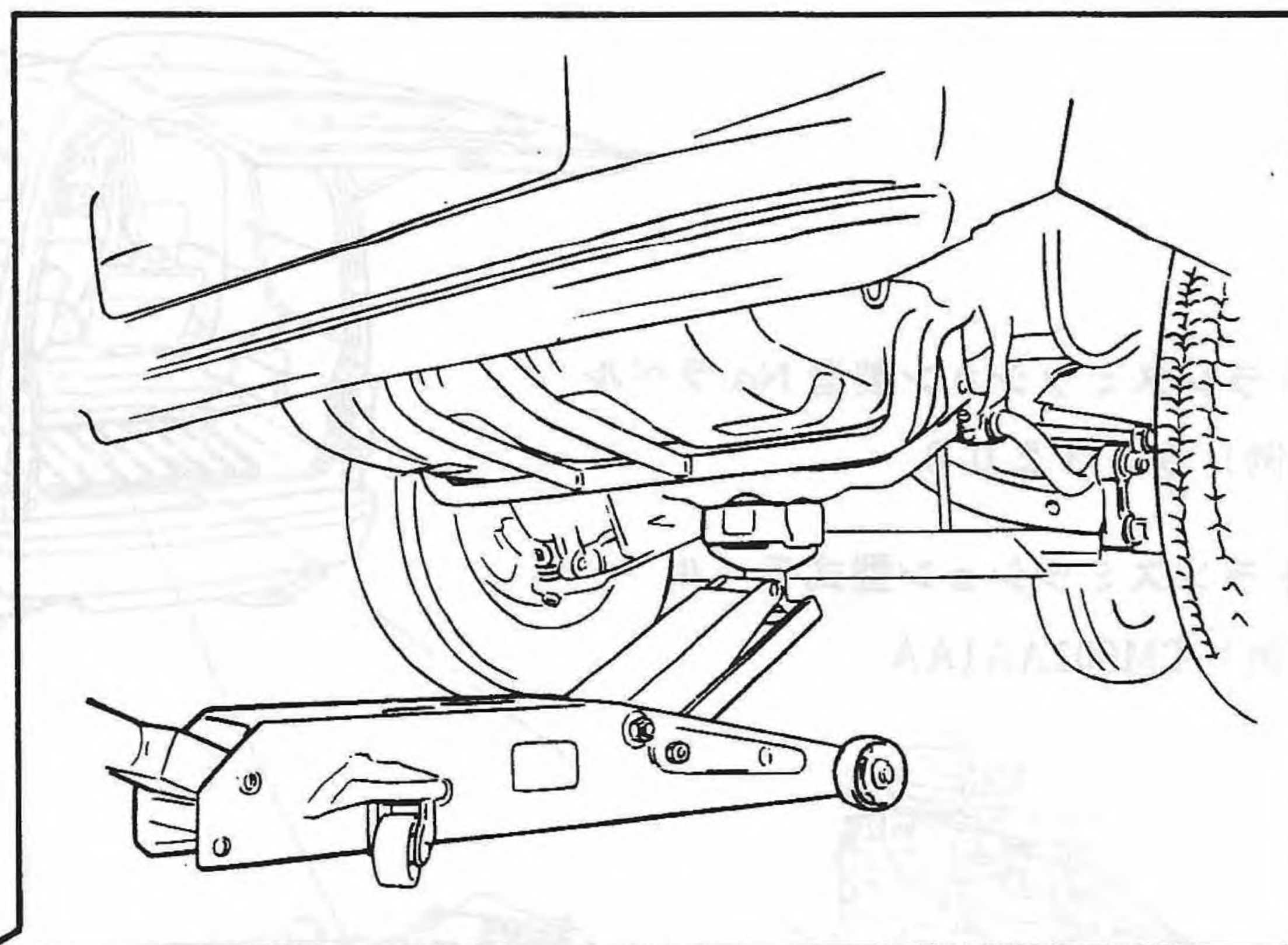
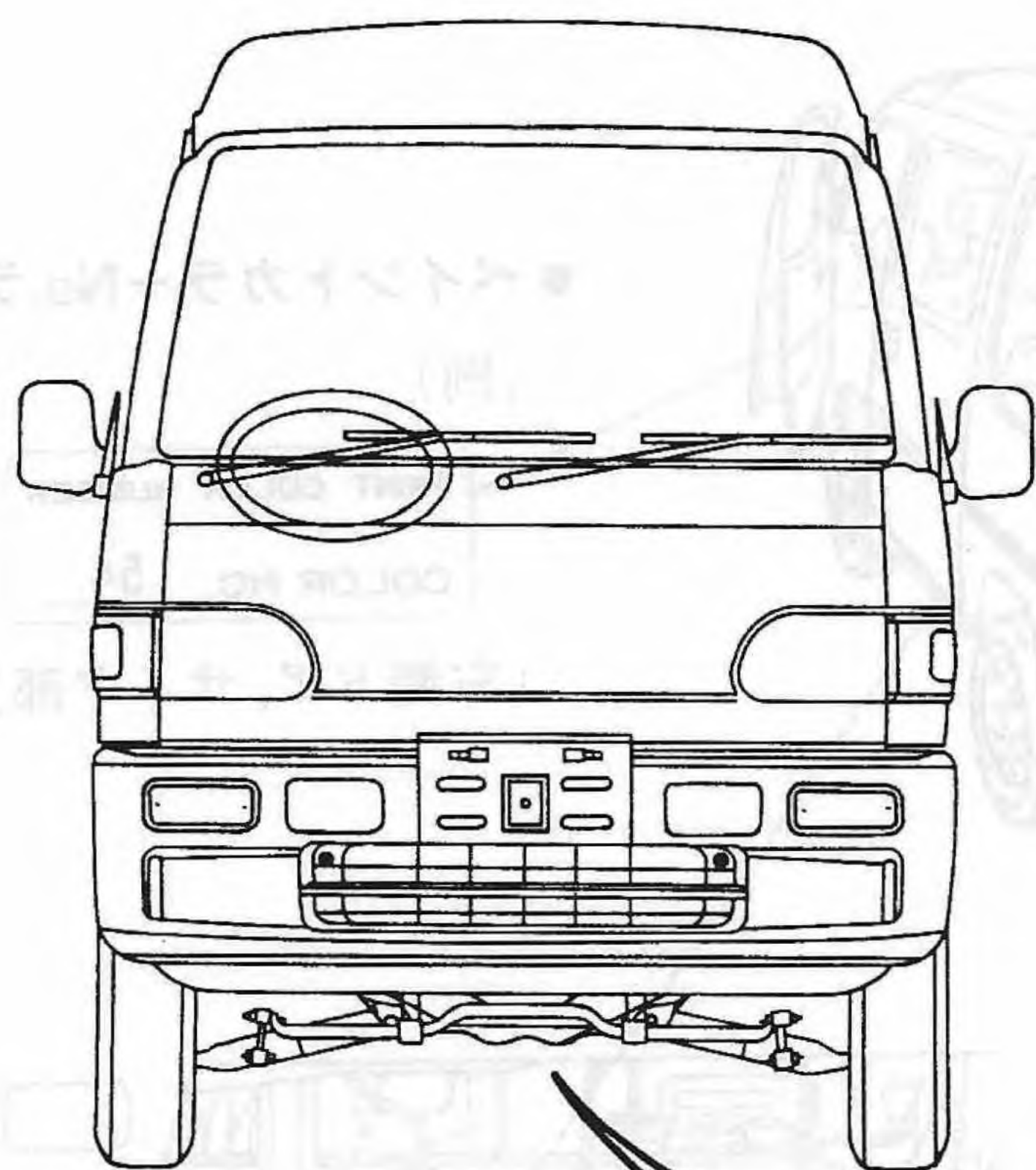


Fig. 1

S1-001

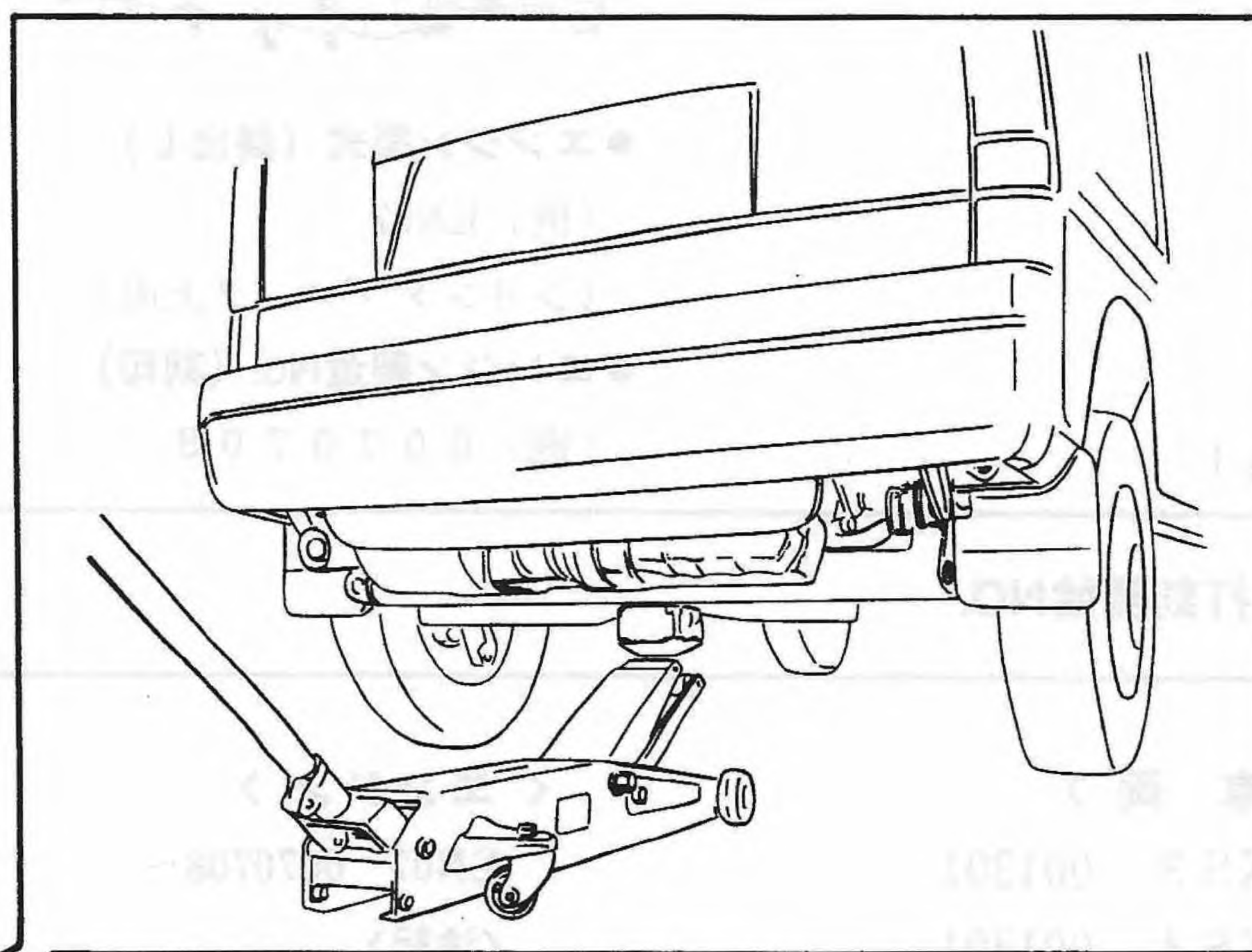
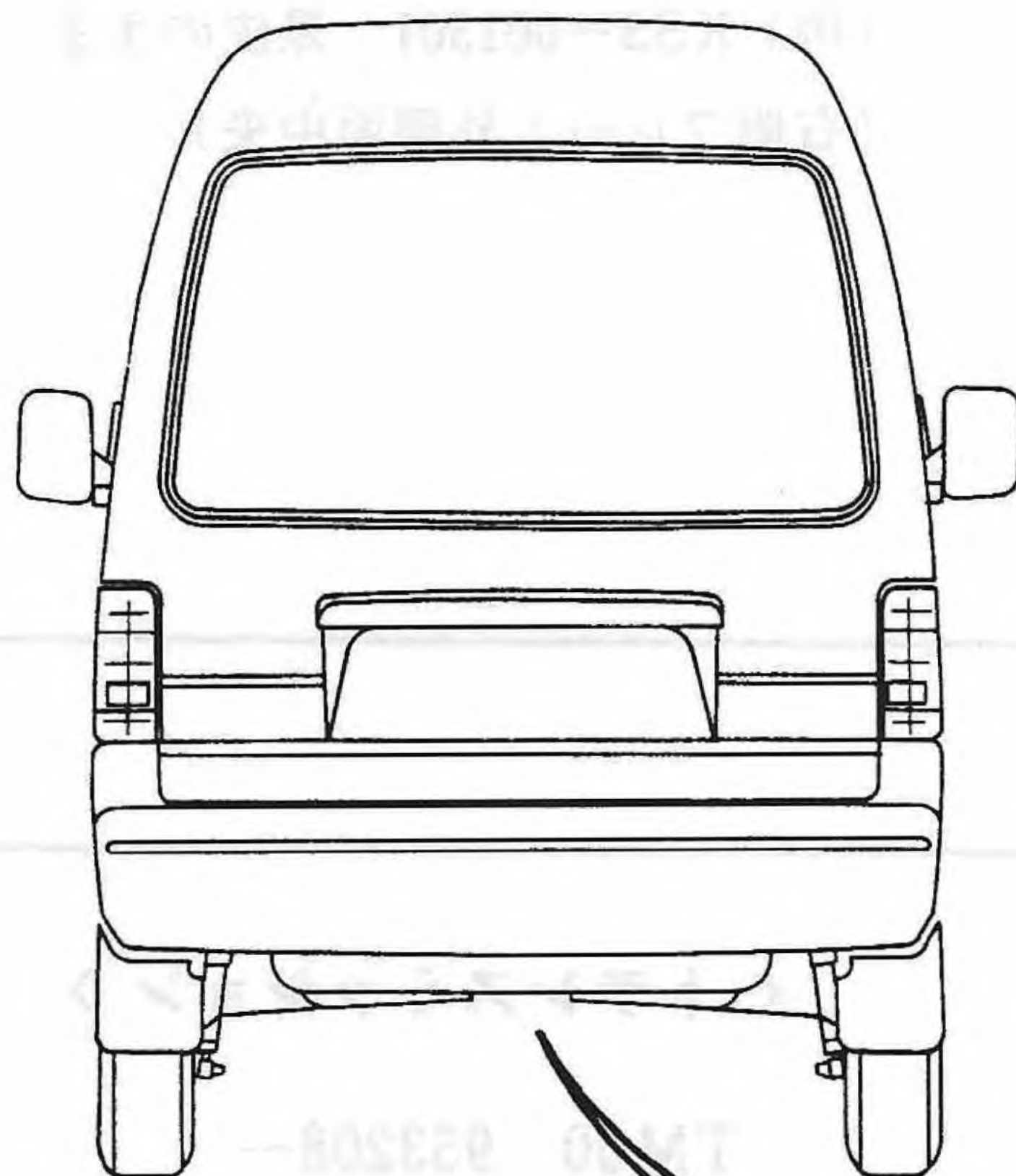


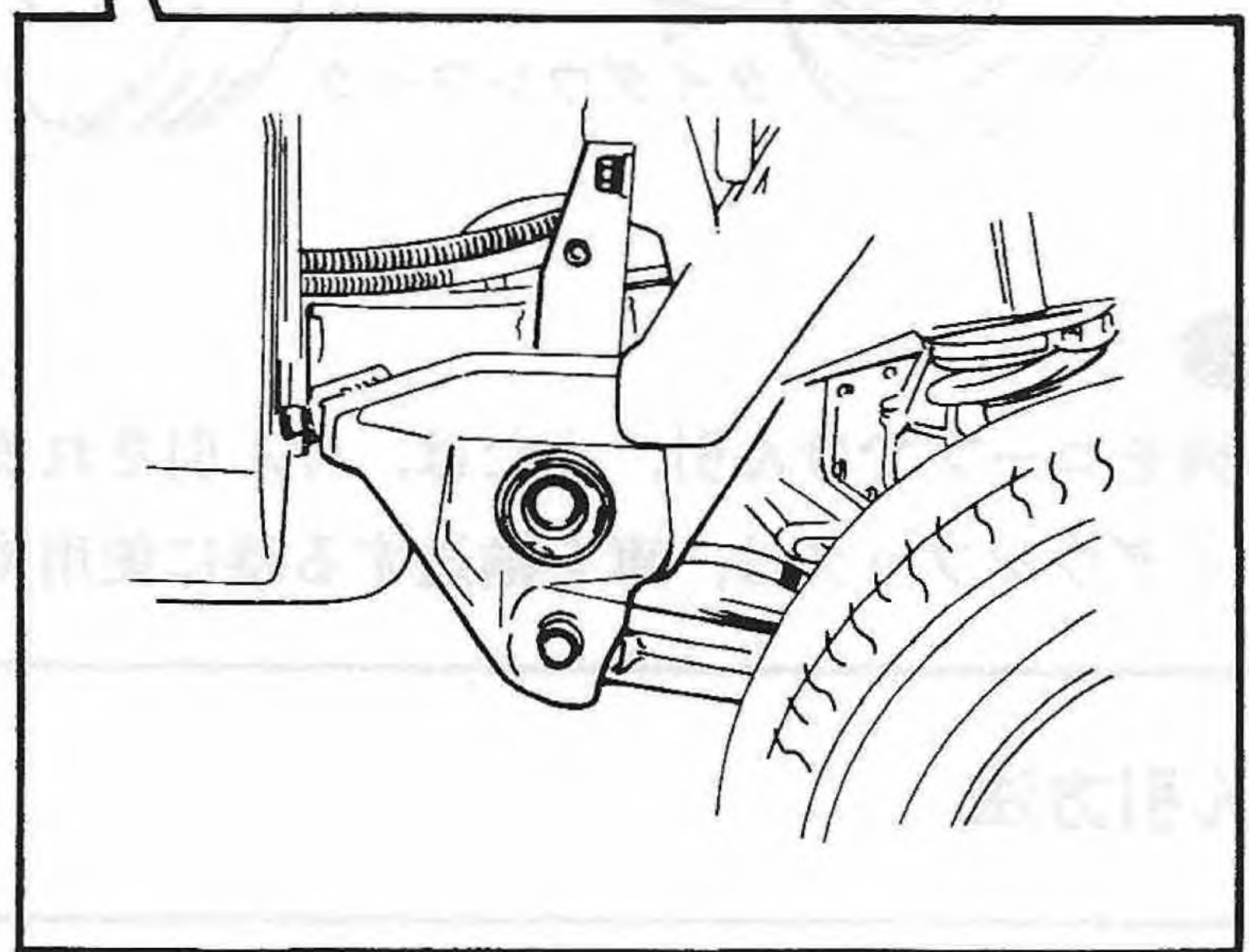
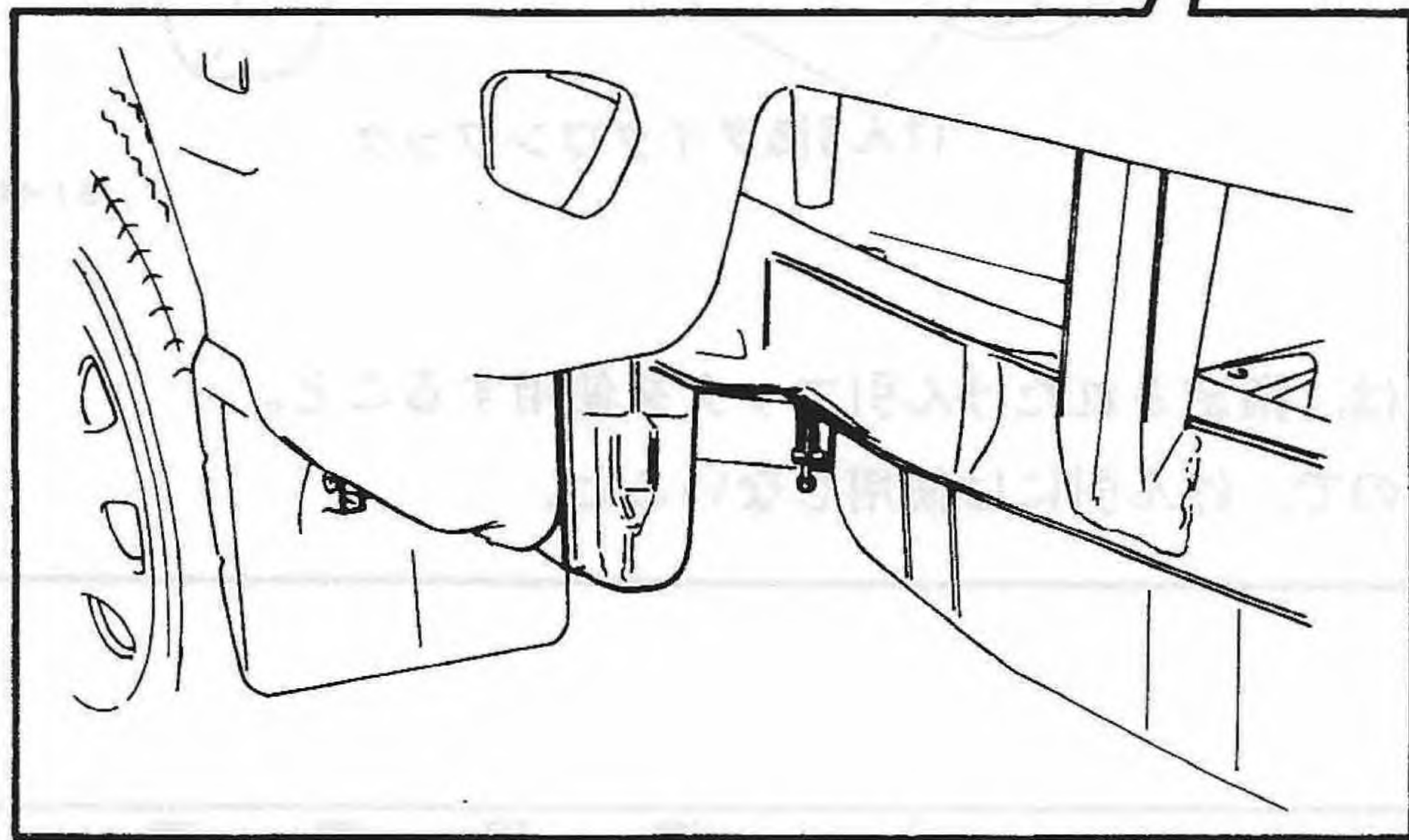
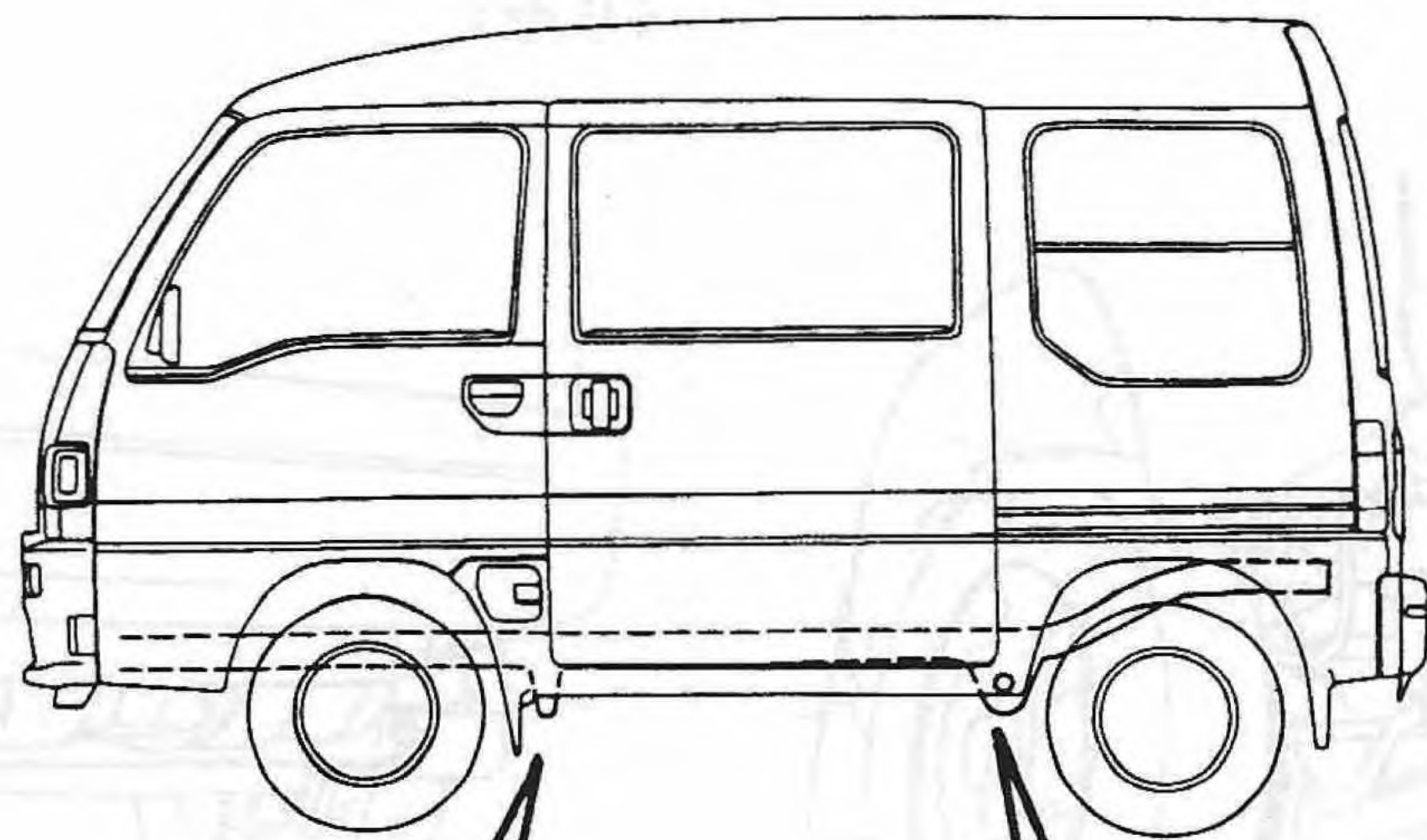
Fig. 2

S1-002

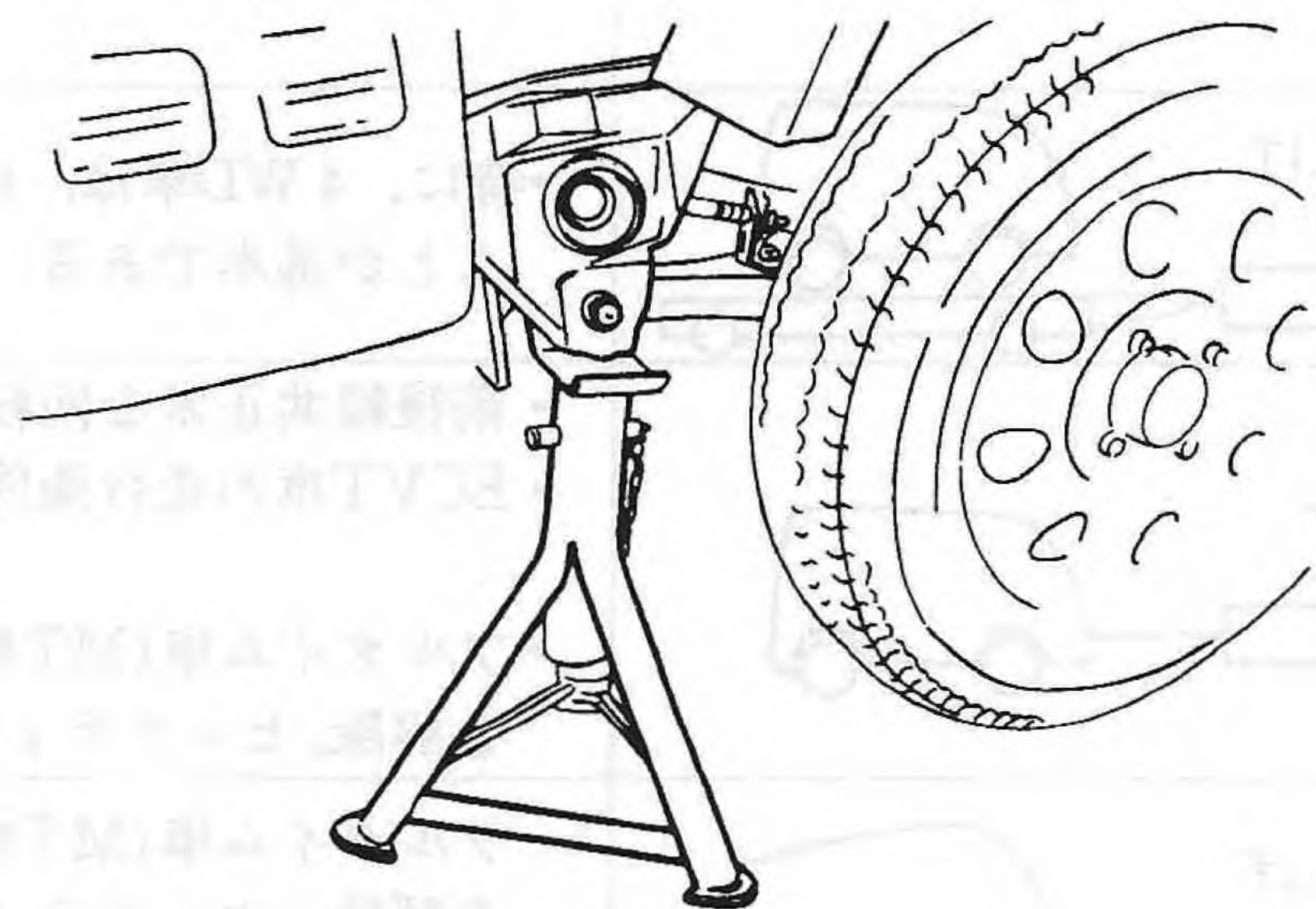
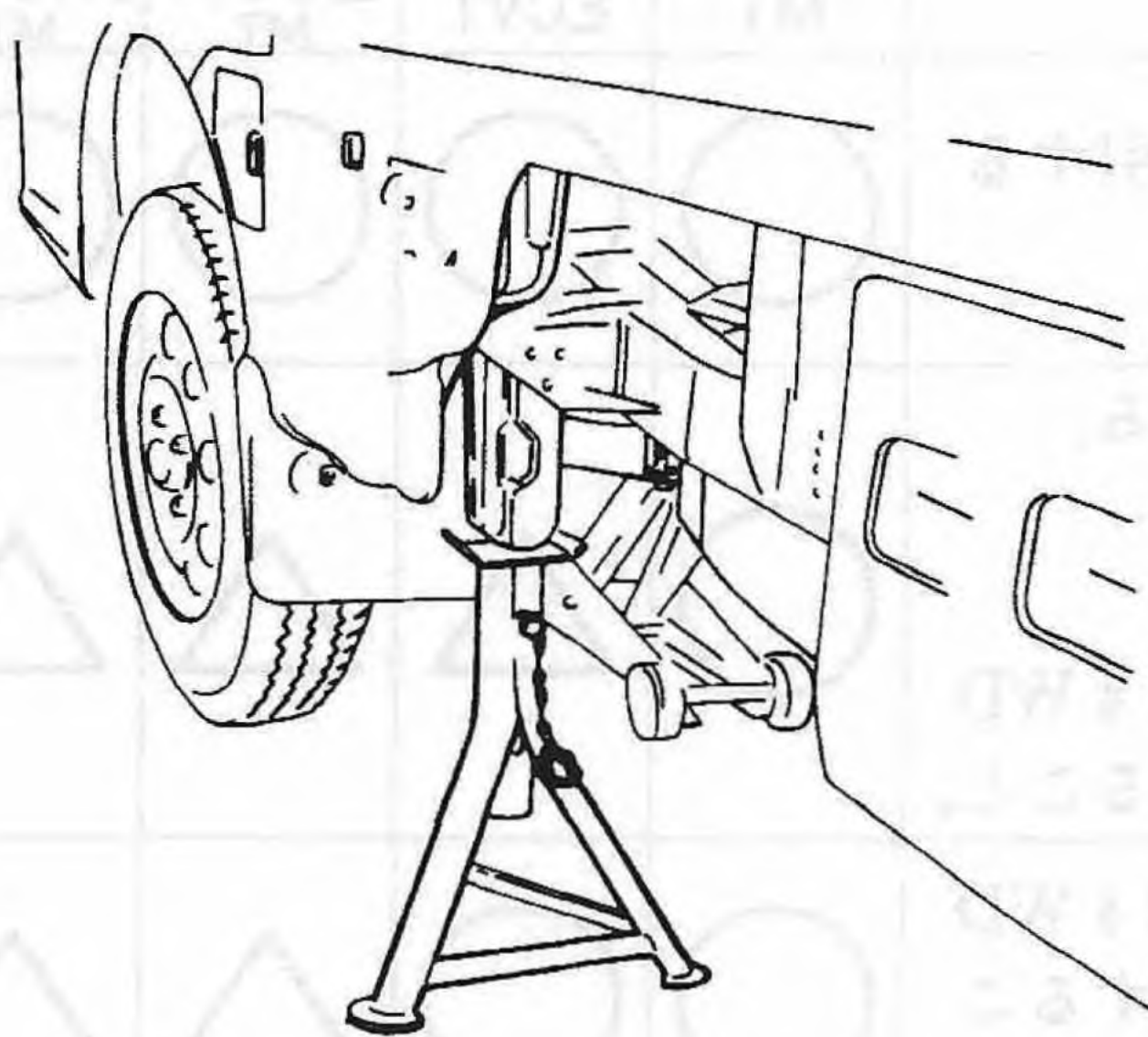
注意

- 車両が動かぬように、必ずタイヤに輪止めをすること。
- 整備作業は、必ずリジッドラックで支えてから実施すること。

■ リジッドラック&リフトアップ



〈リジッドラック〉



〈1柱及び2柱リフト〉

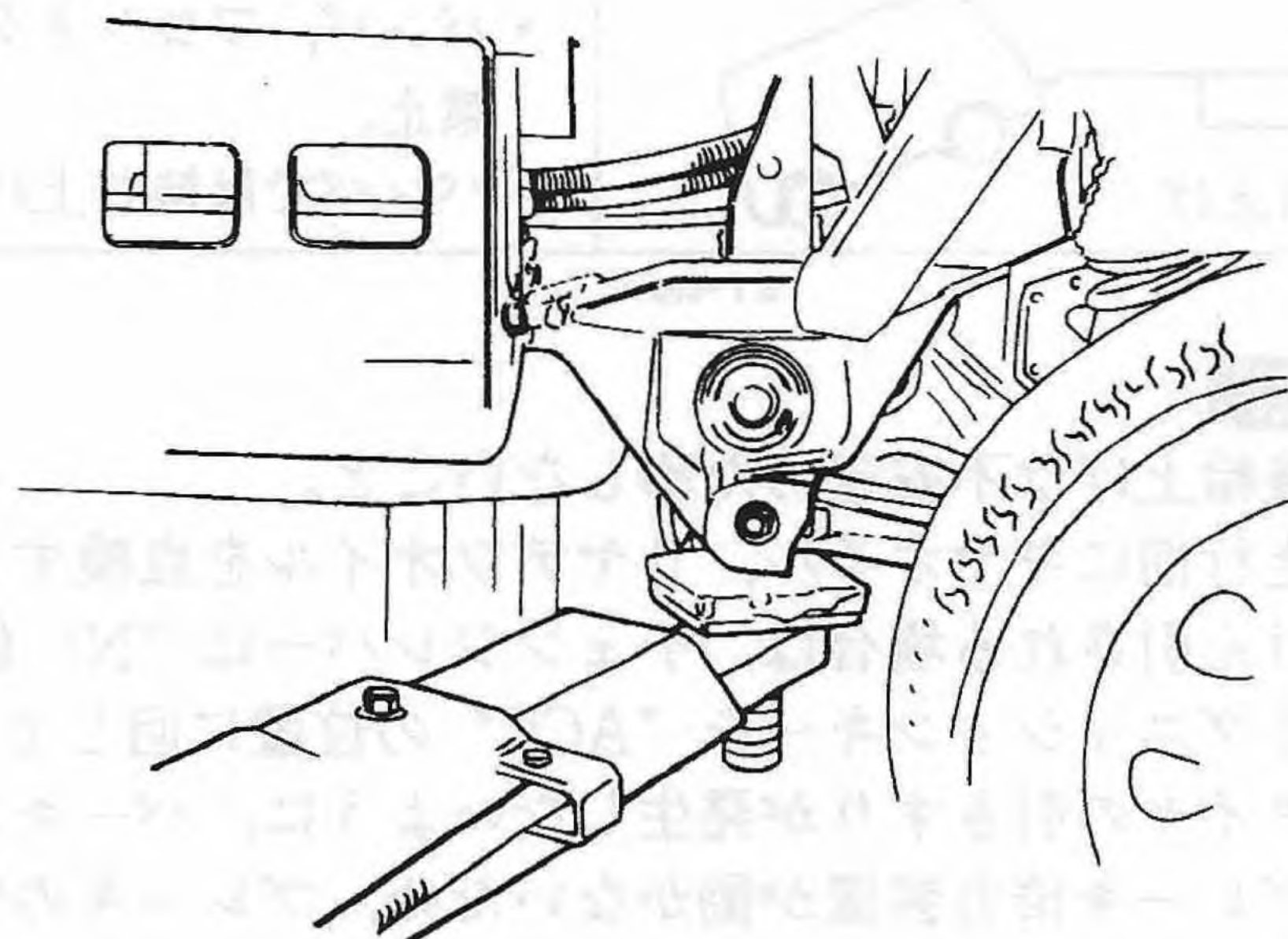
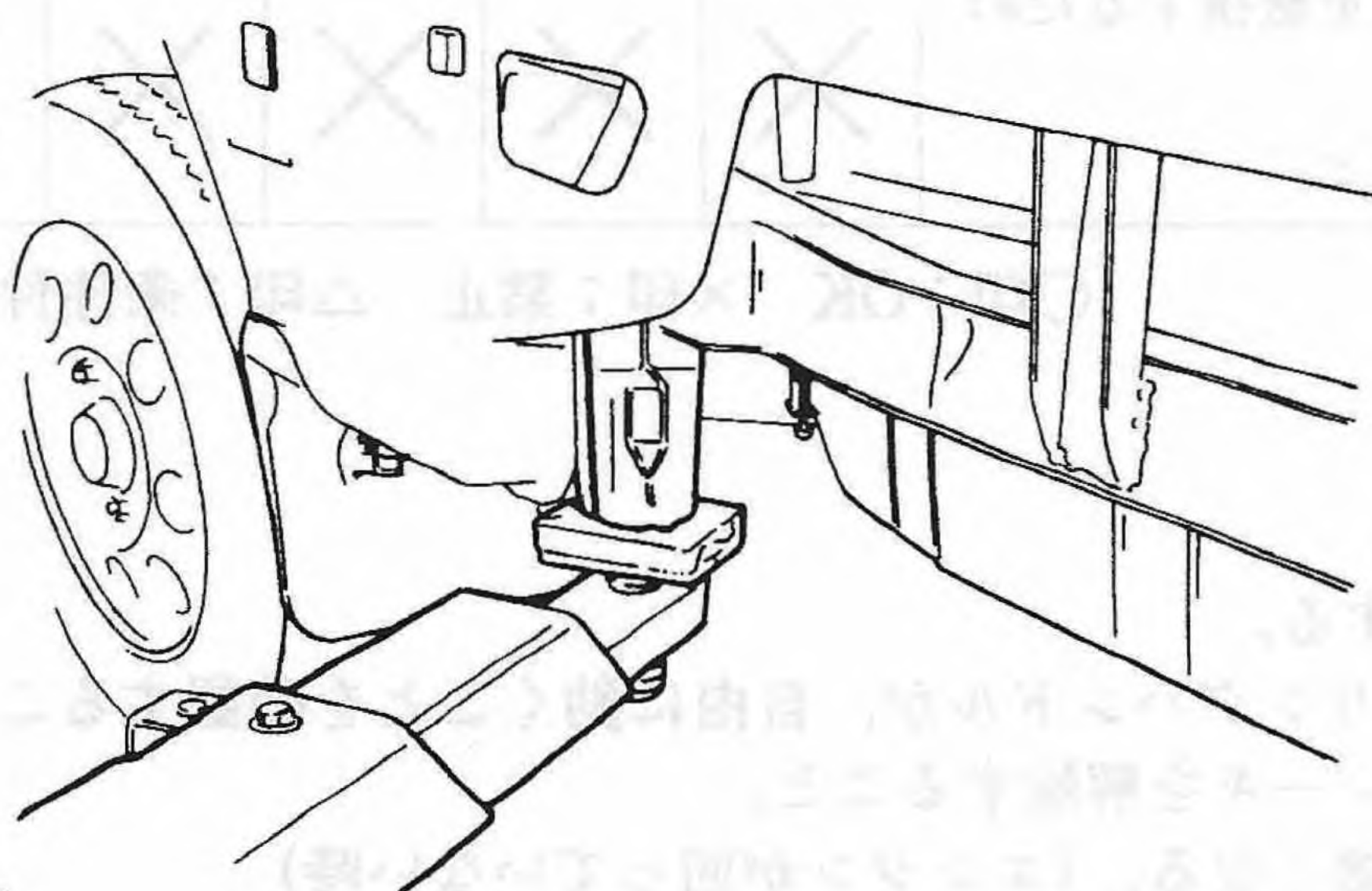
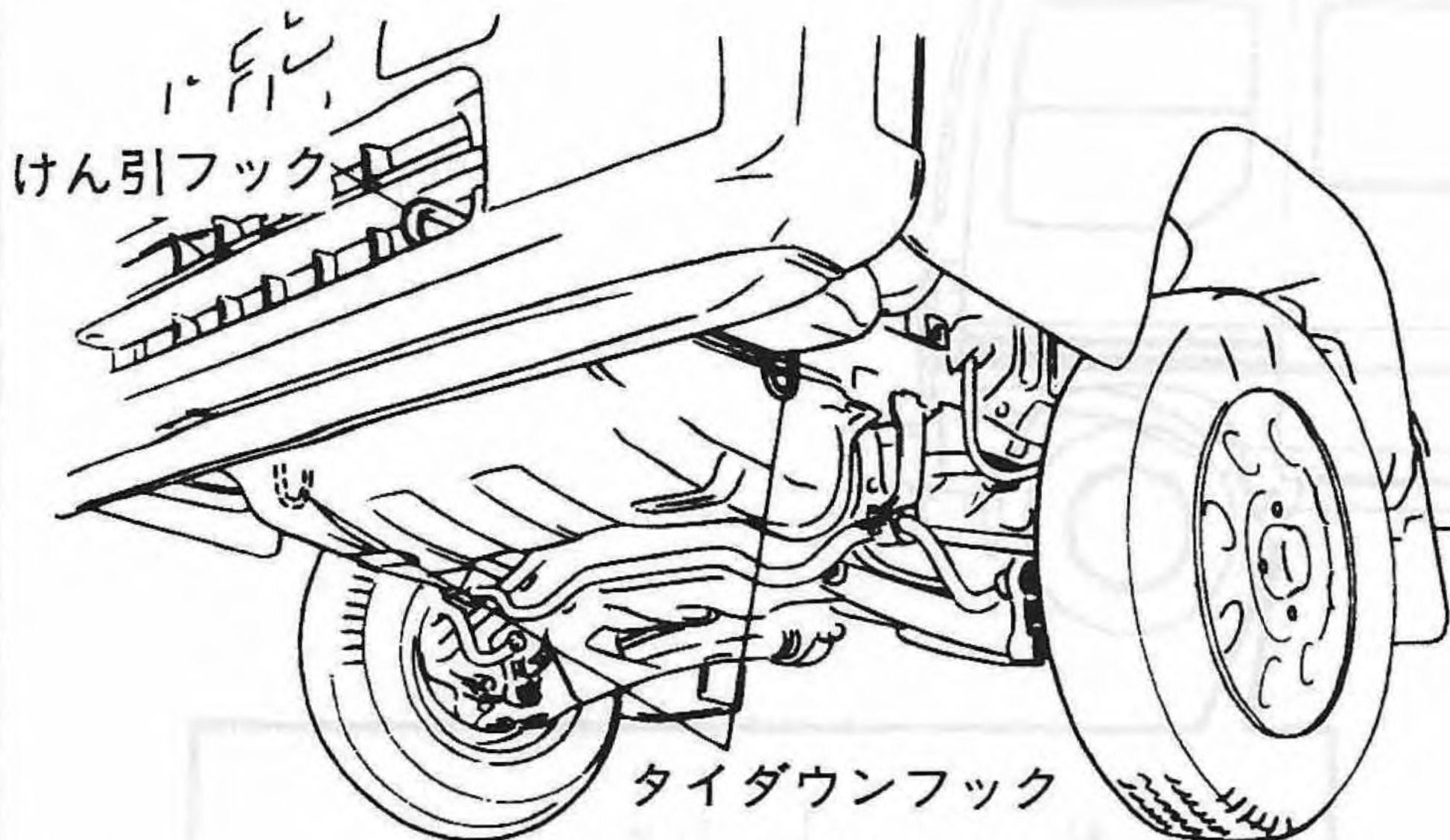


Fig. 3

S1-003

■ けん引&タイダウンフック

<フロント>



<リヤ>

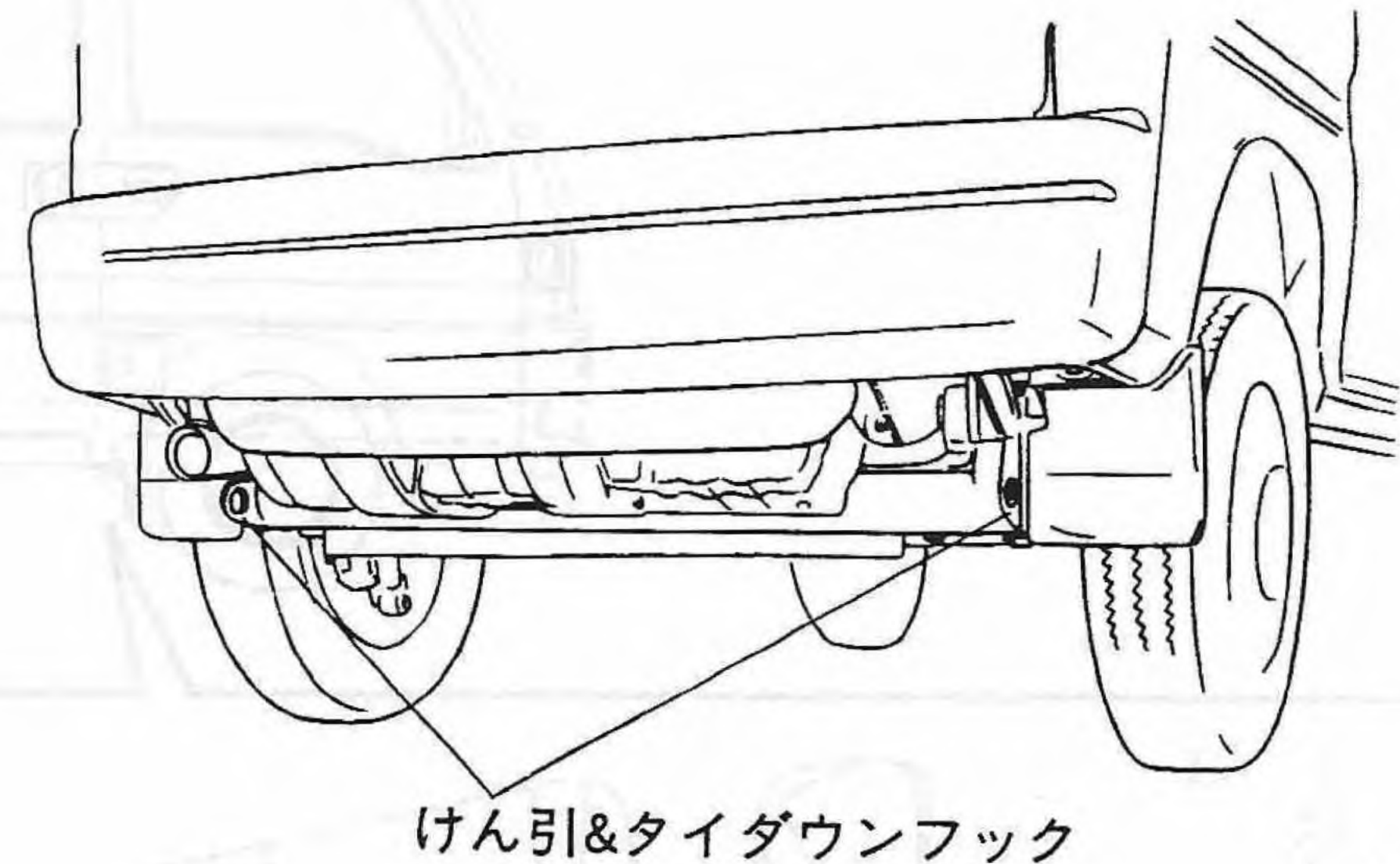


Fig. 1

S1-004

注意

- ・車両をロープでけん引，または，けん引される場合は，指定されたけん引フックを使用すること。
- ・タイダウンフックは，車を輸送する時に使用するもので，けん引には使用しないこと。

■ けん引方法

けん引方法	注意，禁止事項	適用車種				
		2WD		4WD		
		MT	ECVT	セレクトティブ MT	フルタイム MT	フルタイム ECVT
4輪上げ (車載) 	・特に，4WD車は，4輪共上げてけん引することが基本である。	○	○	○	○	○
ロープ 	・前後輪共正常な回転をするか確認する。 ・ECVT車の走行条件：30km以内 30km/h以下 ・フルタイム車(MT車・ECVT車共)は4WDを解除。セレクトティブ車は2WDにすること。	○	△	△	△	△
前輪上げ 	・フルタイム車(MT車・ECVT車共)は4WDを解除。セレクトティブ車は2WDにすること。	○	○	△	△	△
前輪吊上げ 	・バンパ，フロントグリル等を破損するため禁止。 ・バンパでは持ち上げないこと。	×	×	×	×	×

Fig. 2

S1-005

○印：OK ×印：禁止 △印：条件付OK

注意

- ・後輪上げは不安定のためしないこと。
- ・走行前にギヤオイル，リヤデフオイルを点検すること。
- ・けん引される場合は，チェンジレバーは“N”位置にする。
- ・イグニッションキーを“ACC”の位置に回してステアリングハンドルが，自由に動くことを確認すること。
- ・タイヤの引きずりが発生しないように，パーキングブレーキを解除すること。
- ・ブレーキ倍力装置が働かないため，ブレーキの効きが悪くなる。(エンジンが回っていない時)
- ・トランスミッション内部の故障の時は，4輪上げ(車載)の方法でけん引すること。

整備車両の保護

作業に取りかかる前に必ずフェンダ カバー、シートカバー等をつけること。

安全な作業

- (1) 車両前部または後部だけをジャッキ アップする場合には、必ず輪止めをする。
- (2) 車両をジャッキ アップした場合、必ずリジトラックで、決められた位置を支える。
- (3) 2人以上で作業を行うときは、声をかけてお互いの安全を確認しながら行うこと。

正確な作業

- (1) 不具合箇所の確認と故障原因を究明しマニュアルで示した手順で作業する。
- (2) 定められた締付トルク、調整基準等の整備基準を守る。
- (3) 定められた特殊工具の使用。
- (4) 純正品の使用



部品、油脂類、消耗品は、必ず、スバル純正部品を使用すること。

- (5) 再使用不可部品(★印)を使用しないこと。
- (6) ボルト、ナット類を交換する場合は必ず指定サイズの部品を使用する。
- (7) ゴム、チューブ類に、ガソリン、オイル、フルードなどが付着すると変質する恐れがあるので付着させないこと。
万一、付着した場合は、手ばやく、ふき取ること。
- (8) ブレーキ液は塗装面を傷めるので、部品類に付着させないこと。また、ゴミや水の混入、異銘柄の混用はしないこと。

電気系統の作業

- (1) 作業の前には、必ずバッテリーの⊖端子を外すこと。
- (2) ヒューズが溶断した場合は、原因を調べて修理し必ず指定された容量のヒューズを使用する。容量の大きなヒューズを使用すると、部品を損傷するばかりか車両火災になることがある。
- (3) コネクタ作業上の注意
 - ・コネクタ本体を持って外すこと。(ハーネスをもって引張らないこと)



Fig. 1

S1-006

- ・コネクタは十分に差し込むこと。ロック付カプラはパチンと音がするまで完全に差し込むこと。



Fig. 2

S1-007

- ・ロック付コネクタは必ずロックを外してから分離すること。

＜ロックを引上げて解除する例＞



＜ロックを押して解除する例＞

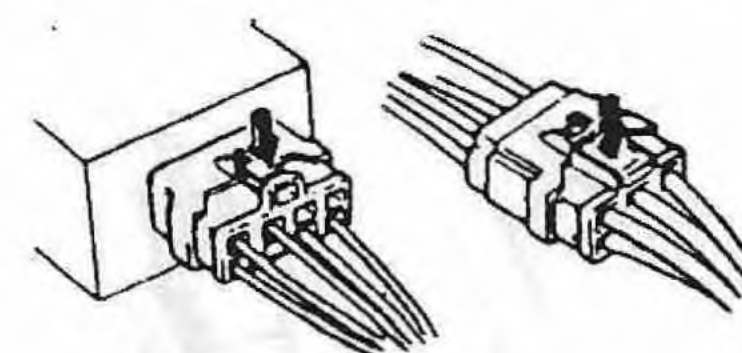


Fig. 3

S1-008

電気系統の作業

- (4) ワイヤーハーネスは回転部、可動部、振動部と接触しないようにクランプすること。

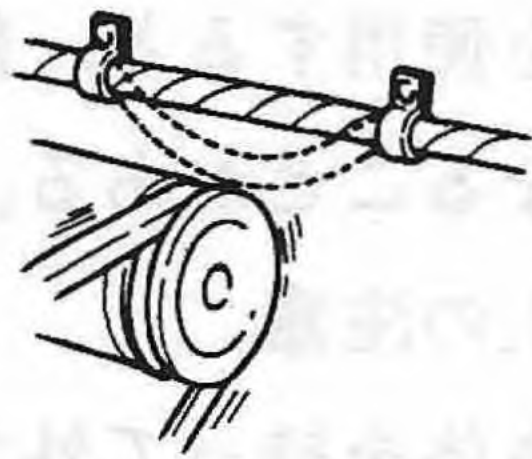


Fig. 4

S1-009

- (5) ワイヤーハーネスはボディ端部や鋭角部、ボルトやスクリュウの頭部と接触しないように通すこと。

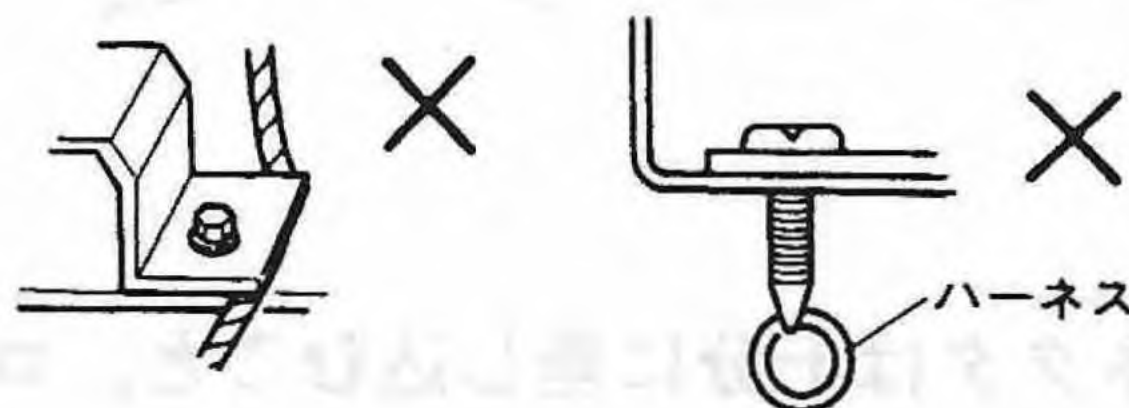


Fig. 5

S1-010

- (6) ワイヤーハーネスにグロメットがついている場合は、確実にセットすること。

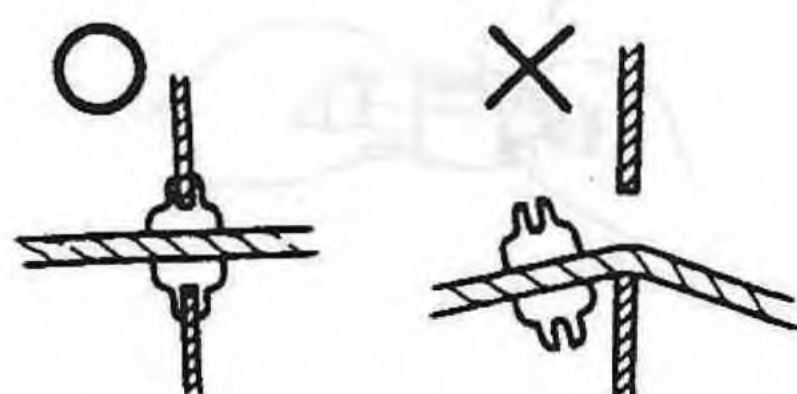


Fig. 6

S1-011

- (7) ハーネスのバンド、クリップ、ブラケット等は確実に取付けること。

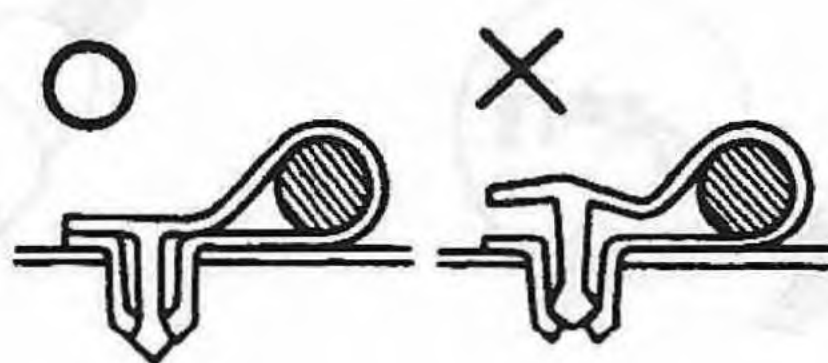


Fig. 7

S1-012

- (8) センサ、リレー類は衝撃を極端に嫌うので落としたり投げたりしないよう取扱うこと。



Fig. 8

S1-013

ケーブルの作業

- ・アクセル、クラッチ等のケーブルは正しく(新車時のように)引回すこと。

著しく折り曲げて引回すとワイヤの寿命が低下する可能性がある。

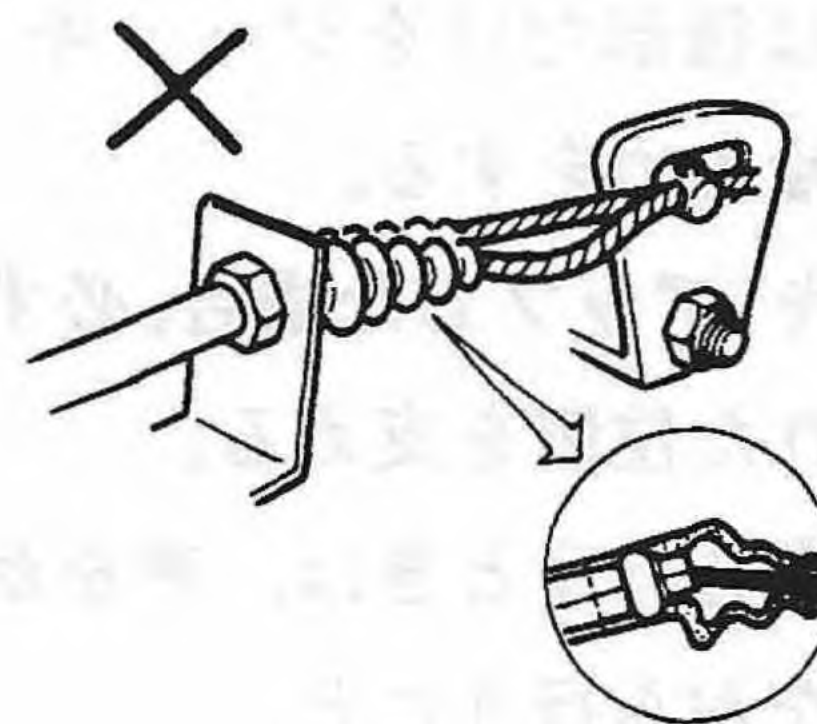


Fig. 9

S1-014

無線機を搭載する場合の注意事項

各種のコンピュータ(コントロールユニット)は外部からの電波障害に対しては十分な配慮がしてありますが、車に無線機を取付ける場合は、コンピュータ(コントロールユニット)に悪い影響を与えることがあるので、次の事項をユーザーが理解をするよう説明して下さい。

- (1) 無線機本体及び、アンテナは、コントロールユニットより200mm以上離すこと。
- (2) アンテナの同軸ケーブルは、コントロールユニットやハーネスから遠ざける。又、ハーネスと交差する場合は直角になるようにすること。
- (3) 出力10W以上の無線機は搭載しないこと。

洗車機使用上の注意事項

- (1) 各コンピュータやコネクターへの洗車(特にエンジンルーム)は避けること。
- (2) 高圧洗車やスチーム洗車は、水圧、温度等で樹脂製品を変形破損させる場合が考えられるので、配慮して、洗車すること。

オプション部品取付上の注意事項

電気関係のオプション部品を付ける場合は要領書、マニュアルに従って行いが、下記の事項に注意すること。

- (1) ワイヤハーネスに過大電流が流れないように、オプション部品の電気負荷を考慮し、ワイヤハーネスのサイズを決める。

負荷回路には、必ずヒューズを設定すること。

- (2) ワイヤハーネスの配索は既設ハーネスに沿わせる。
- (3) 活線回路を使用する場合、テープなどで保護し固定方法も確実にを行い、他部品との接触に配慮すること。



図 8-1-1

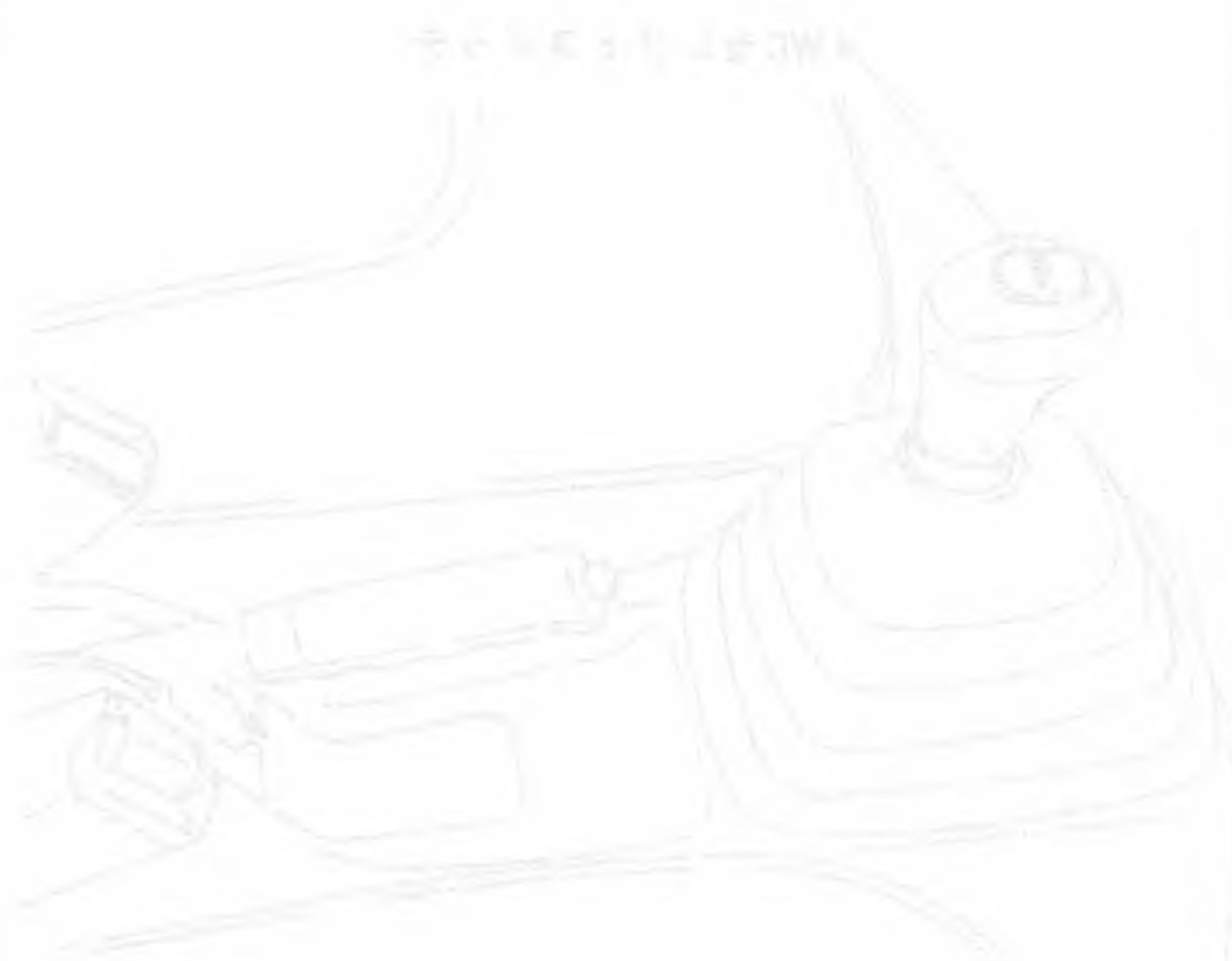


図 8-1-2



図 8-1-3



図 8-1-4



4WD回路のしゃ断

＜フルタイム車 (MT車, ECVT車共通)＞

エンジン室内のトランスミッション上部にあるトランスファシフトロッドで
4WD→RWDを切替える。

・4WD→RWD

⊖ドライバ等によりロッドの溝を使って引き出す。

・RWD→4WD

ロッドを手で押込む。

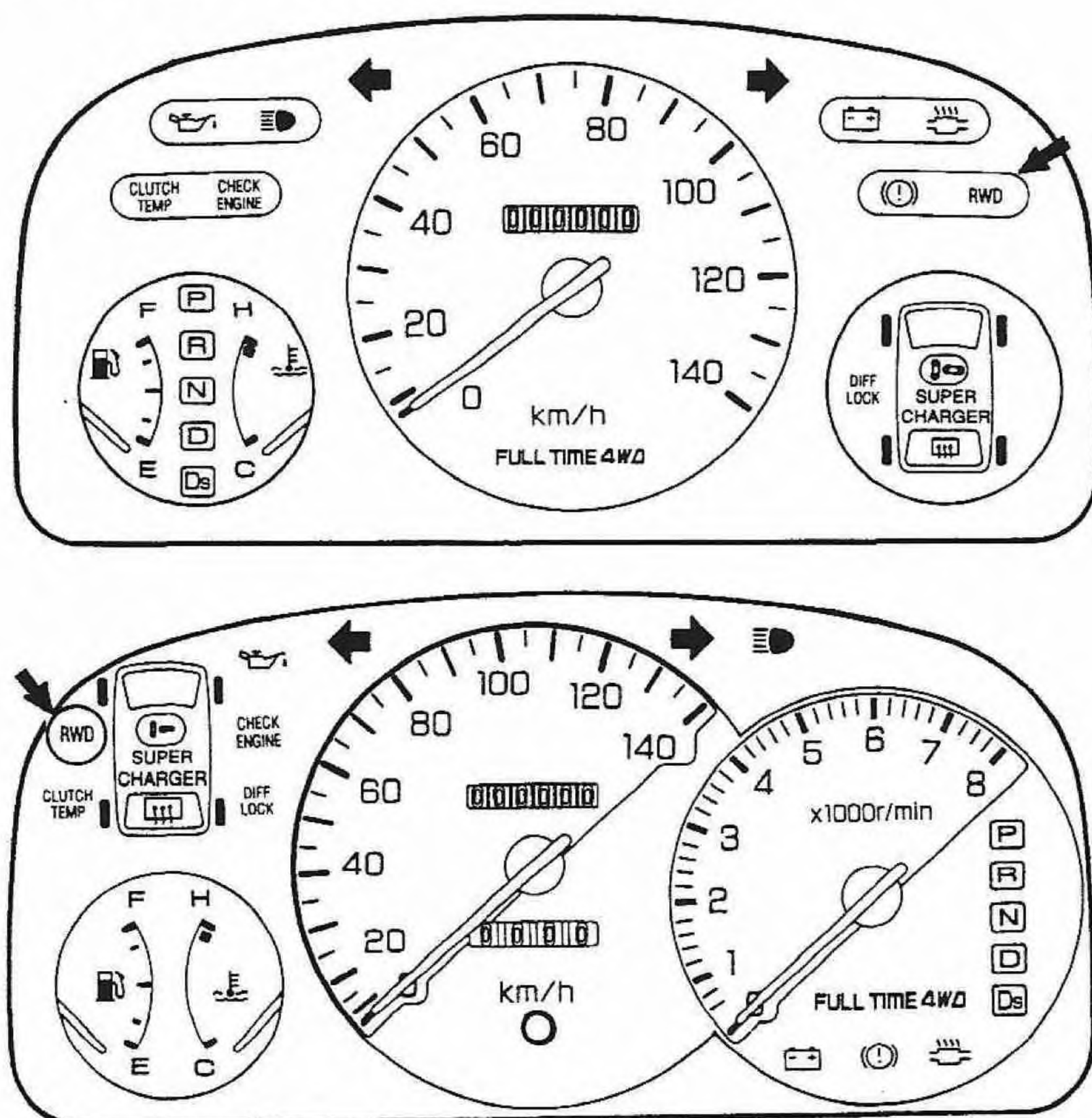


Fig. 1

S1-015

＜セレクトィブ車 (MT車)＞

セレクトレバー上面の4WDセレクトスイッチを
RWD位置に切替える。

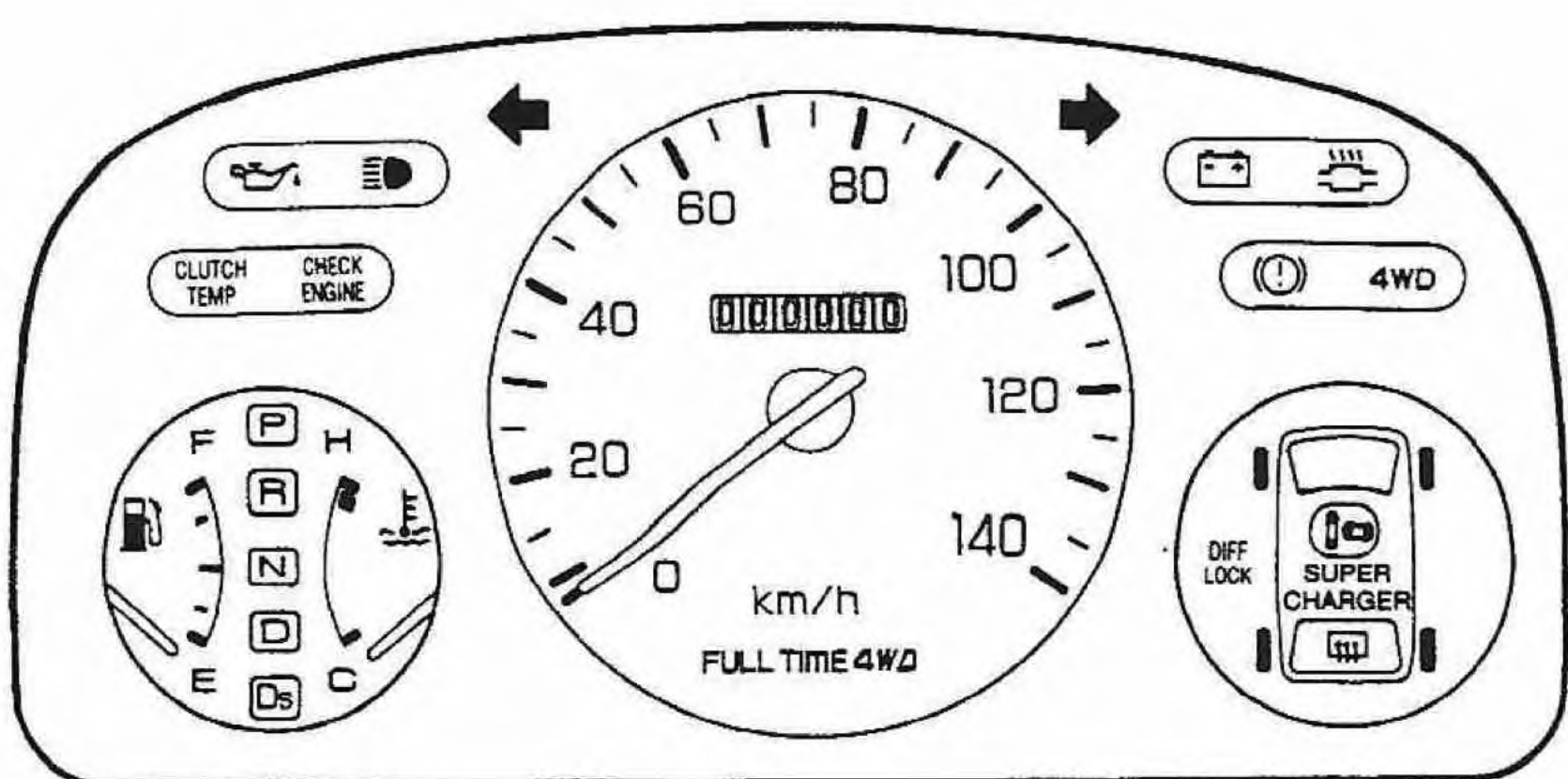


Fig. 3

S1-017

注意

- ・4WD→RWDの切替えが重い場合は、噛合クラッチにトルクがかかっており、直進走行後、操作するとスムーズに切替わる。
- ・ジャッキアップあるいはローラー上で点検整備する前には、必ずコンビネーションメータ内のRWDランプの消灯を確認すること。(スピードメータテスト、ブレーキテスト、オンザカーバランス等)

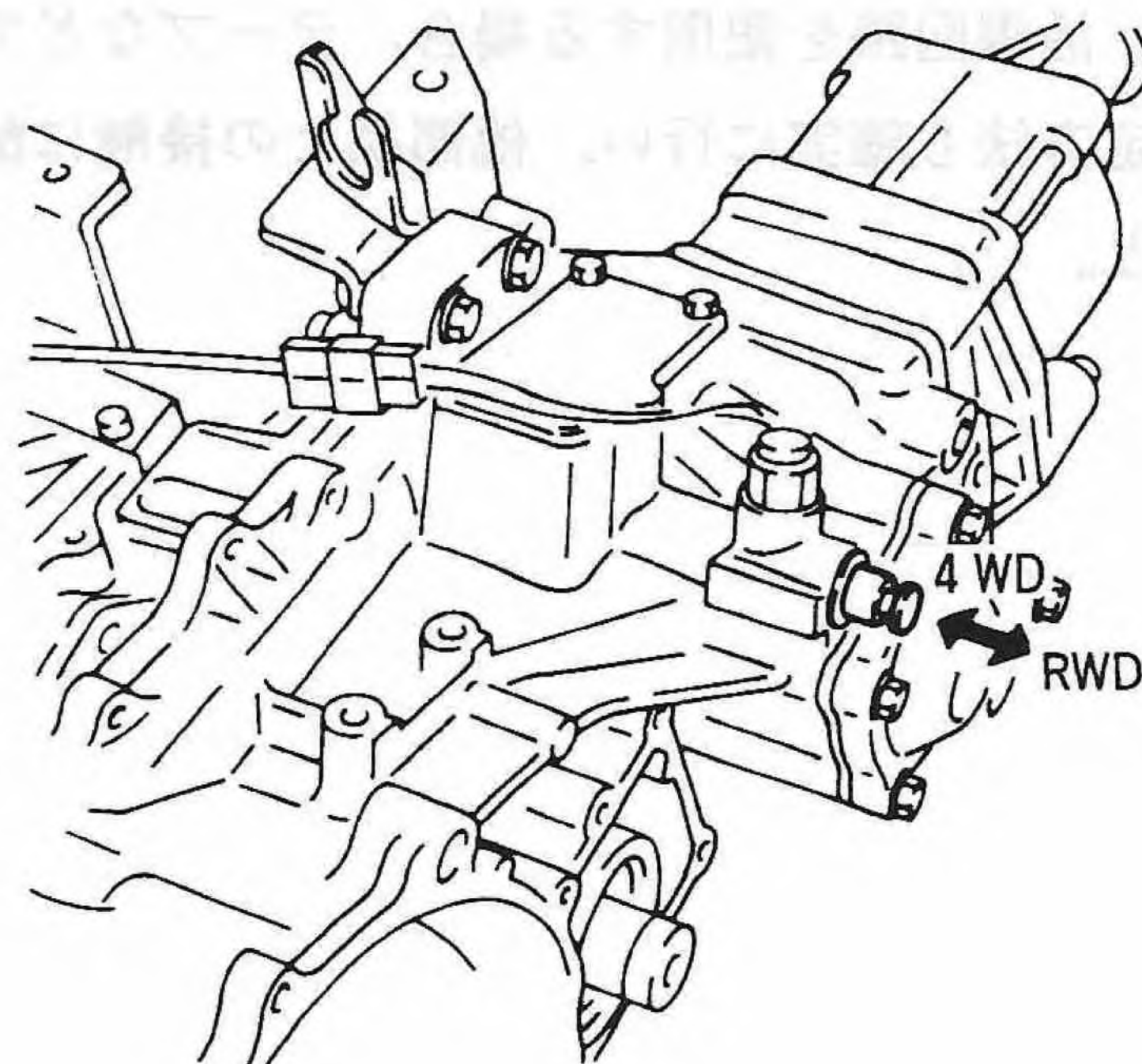


Fig. 2

S1-016

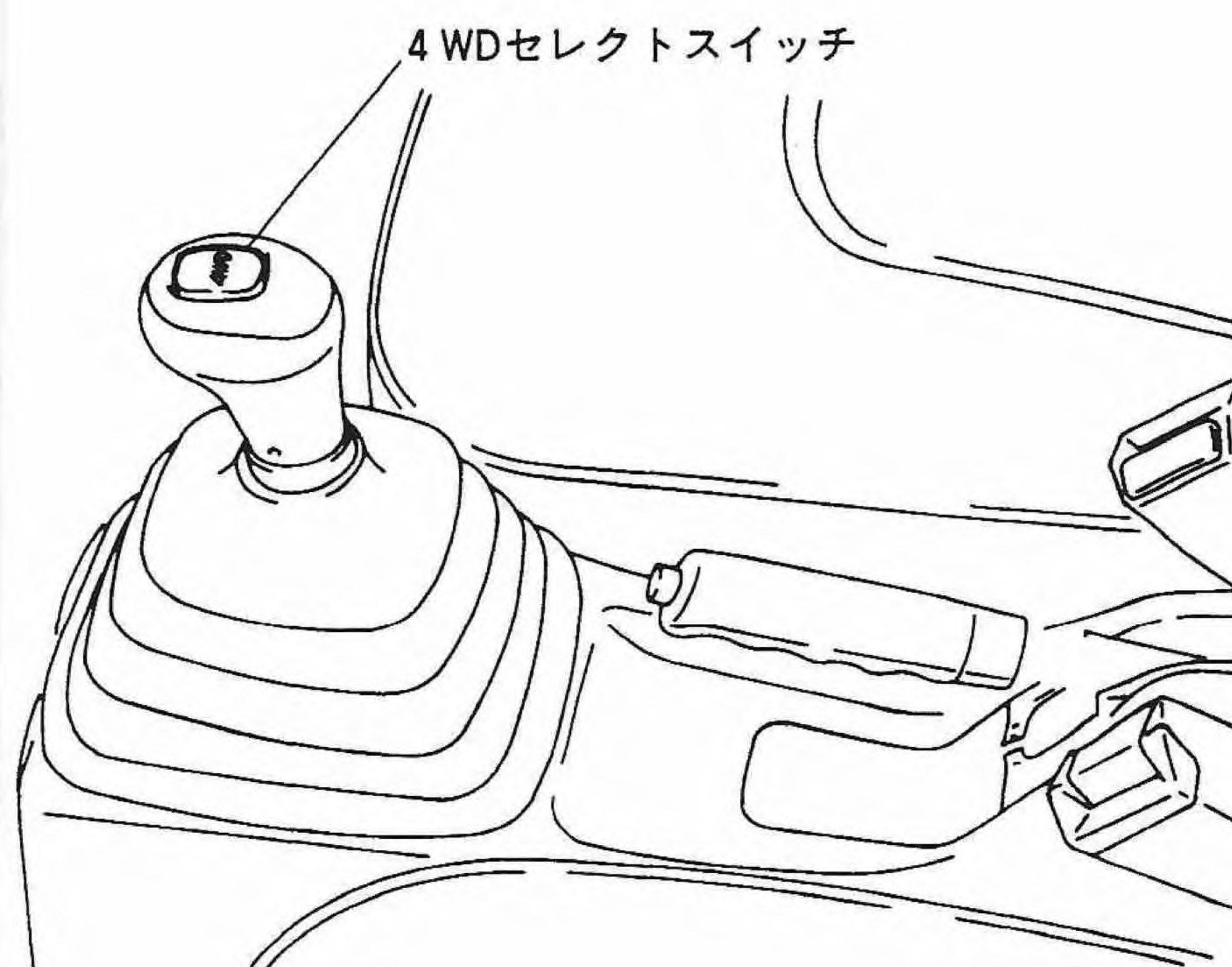


Fig. 4

S1-018

ブレーキ テスト

＜ECVT車の制動力測定時の注意事項＞

ECVT車は、制動力測定においてギアミッション車に比較して初期値が高く出る。これは変速機(CVT)の特性によるもので、エンジン運転中、CVTのプーリにコントロールされた油圧が常に掛かりスチールベルトに張力が掛かった状態となる。この張力の影響で制動力測定時の初期値が高く出る。

したがって、ブレーキテスタを使用してブレーキの引きずりの有無を確認する場合には下記の条件で実施すること。

測定条件	エンジン停止，Nレンジ
判定基準	片輪20kg*1以下

* 1：判定基準値を越えた場合は車両をジャッキアップして、各輪ずつ手で回し車輪の回転状態を確認する。

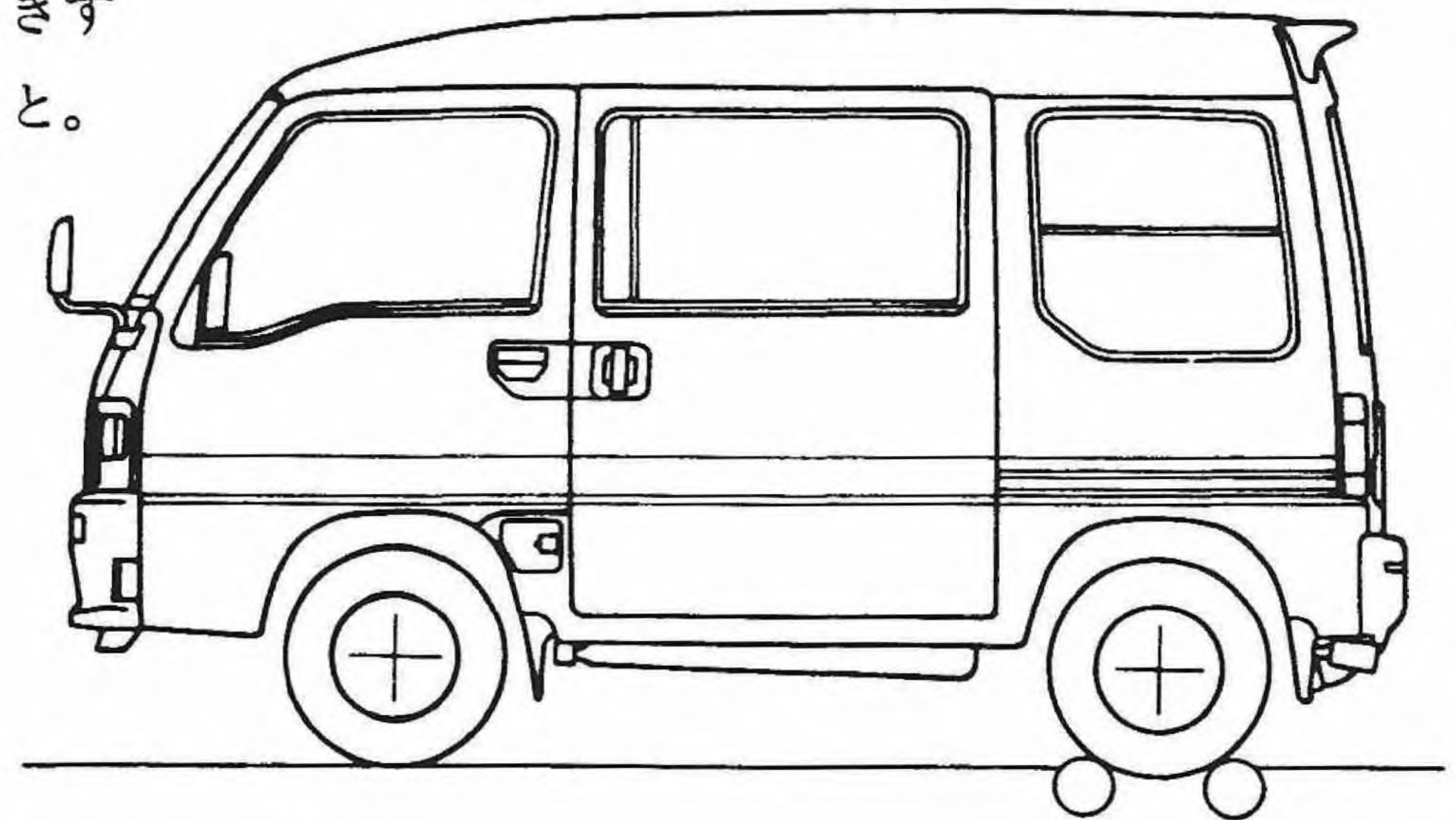


Fig. 5

S1-019

